

尾鷲市地域公共交通総合連携計画

平成 21 年 3 月

尾鷲市

目 次

1	計画策定の目的	1
2	計画策定の背景	2
2.1	「道路運送法」の改正	2
(1)	改正の趣旨	2
(2)	改正の概要	2
2.2	「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の制定	3
(1)	法律の目的	3
(2)	法律の概要	3
3	尾鷲市の地域特性	4
(1)	地形・地勢	4
(2)	気候	4
(3)	地域構成	4
(4)	人口	5
(5)	道路	6
(6)	学校	7
(7)	公共施設・商業施設	7
(8)	観光	8
4	公共交通の現状	9
4.1	鉄道・バス・巡航船の現状	9
(1)	鉄道	9
(2)	路線バス	9
(3)	巡航船	13
4.2	児童・生徒の通学手段の確保	14
5	地区別の現状と課題	15
(1)	尾鷲地区	15
(2)	九鬼・早田地区	16
(3)	三木浦以南の輪内地区	17
6	連携計画の作成にあたって	18
7	地域公共交通総合連携計画	19
7.1	地域公共交通の活性化及び再生の 総合的かつ一体的な推進に関する基本的な方針	19
7.2	地域公共交通総合連携計画の区域	19
7.3	地域公共交通総合連携計画の目標	20

7.4	目標を達成するための事業	20
7.5	実施主体	20
7.6	計画期間	20
7.7	計画の目標と効果	21
8	計画実現のために	22
8.1	利用しやすい公共交通体系の構築	22
	(1)公共交通体系の考え方	22
	(2)実証実験バス路線の運行	24
	(3)地区別のバス運行の変更内容	26
8.2	永続的に維持できる料金体系	27
	(1)料金体系の考え方	27
	(2)実証実験バス路線の料金体系	28
8.3	地域の活性化への寄与	30
8.4	地域・利用者の参画	30
8.5	環境問題等への配慮	32
8.6	積極的な情報提供	32
9	事業計画	33
	参考資料	35
	尾鷲市地域公共交通活性化協議会規約	35
	尾鷲市地域公共交通活性化協議会委員名簿	38
	尾鷲市地域公共交通活性化協議会協議経過	39
	路線バス乗降調査	40
	尾鷲市公共交通に関するアンケート結果	49
	公共交通に関する住民説明会	57
	実証実験バス路線 時刻表	66
	実証実験バス路線と既存公共交通の連絡状況	69
	既存公共交通時刻表	72

注) 本計画内で使用している地図は、国土地理院発行の2万5千分1地形図「尾鷲」「九鬼」「賀田」「引本浦」「島勝浦」を利用しています。

1 計画策定の目的

本市は急峻な山地に海岸が迫る厳しい地形環境で、10 か所に点在する集落からなり、それぞれの地域において過疎高齢化が進行していることから、これらの地域をどのようにして結ぶかが重要な課題とされてきました。

本市の道路網は、国道 42 号及び海岸沿いの地域を結ぶ国道 311 号などの幹線道路と、これらにアクセスする県道、市道で構成されています。最近では「熊野尾鷲道路」※尾鷲南 I C～三木里 I C の開通や「近畿自動車道紀勢線」※の整備など新たな道路ネットワークの形成が図られ、道路環境は大きく変化しています。

公共交通は、市民の生活、産業活動、交流等を支える重要なシステムであり、本市では鉄道、路線バス、タクシー及び航路がその役割を担っています。鉄道は J R 紀勢本線、路線バスは「長島線」、「松本線」、「島勝線」、「九鬼線」、「輪内線」及び「ふれあいバス八鬼山線」と、都市等を結ぶ長距離バス、航路は尾鷲地区と須賀利地区を結ぶ須賀利巡航船が運行されています。

地方の公共交通は、モータリゼーション※の進展や過疎・少子高齢化の影響により利用者が減少し、厳しい運営状況となっており、市民生活、地域間交流、観光振興等において、その活性化及び再生が課題となっています。また、観光振興面においても集客施設である「三重県立熊野古道センター」※や地域振興ゾーン「夢古道おわせ」※などへの来訪者対策も課題となっています。これらの課題に対応する安全かつ利便性の高い公共交通の整備が必要です。

路線バスにおいては、平成 14 年の「道路運送法」の改正により、バス事業者の参入・撤退が自由化され、全国的な傾向として路線バスからの撤退が進んでいます。また、平成 18 年に、バス・タクシー事業を所管する「道路運送法」が改正され、介護や介助が必要な高齢者に対する福祉有償運送など新たな交通サービスの展開や、平成 19 年に、地域のニーズに適した新たな旅客運送サービス導入の円滑化を図ることを目的に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が施行されるなど、公共交通を取り巻く環境は変化しています。

本市においては、平成 16 年 3 月に「尾鷲市交通体系計画書」を策定し、これに基づき平成 17 年 9 月から三木浦、早田、九鬼と市街地を結ぶ直通バスの試験運行を開始し、さらに平成 18 年 10 月から本格運行を始め、利用客も順調に推移しています。

こうした本市の公共交通の状況を踏まえて、「第 5 次尾鷲市総合計画後期基本計画」の基本方針に則し、効率的かつ持続可能で、利便性の高い交通システムの整備を行うことを目的に、基本となる方針、目標等を定め、具体的な検討及び改善を進めるために「尾鷲市地域公共交通総合連携計画」を策定するものです。

※熊野尾鷲道路……尾鷲市南浦から熊野市大泊町 に至る延長の 18.6km の自動車専用道路。

※近畿自動車道紀勢線……大阪府松原市を起点とし、和歌山県を經由して三重県多気郡多気町の伊勢自動車道勢和多気 I C に至る延長約 340km の高速自動車国道。開通区間の道路名は「紀勢自動車道」と呼ぶ。紀伊長島 I C 以南は新直轄方式（国と都道府県が建設・管理費用を分担して行う方式）で建設される。

※モータリゼーション……自動車の大衆化。自動車が広く普及し、なくてはならない存在になる様子。

※三重県立熊野古道センター……熊野古道「伊勢路」（紀伊山地の霊場と参詣道）の世界遺産登録を記念して、三重県が、古道を訪れる人々に熊野古道や古道周辺地域の情報を提供し、地域の人々との交流、ひいては地域の振興を図るために建設した施設。尾鷲市向井に立地。

※地域振興ゾーン「夢古道おわせ」……三重県立熊野古道センターの敷地内にある地域振興ゾーンに設置の特産振興施設・海洋深層水活用型温浴施設の総称。

2 計画策定の背景

2.1 「道路運送法」の改正

(1)改正の趣旨

乗合バス事業は、昭和 26 年の道路運送法施行以来、需給調整規制を基本として、安全性と安定的なサービスを確保してきました。しかし、モータリゼーションの進行とともに利用者は減少し、地域の実情に即した運行形態やサービスの必要性が高まり、平成 14 年 2 月に需給調整規制の廃止を柱とする道路運送法の改正が行われ、新規事業者の参入、多様なサービスが提供されるようになりました。

また、少子高齢化の進展や地方の過疎化の進行により、コミュニティバスや乗合タクシー、デマンド交通など、地域のニーズに応じて乗合旅客の運送形態は多様化してきており、こうした運送サービスの普及を促進することで旅客の利便性向上を図る必要が出てきています。このことから、平成 18 年 10 月 1 日より道路運送法の一部を改正する法律が施行されました。

(2)改正の概要

道路運送法の改正により、コミュニティバス・乗合タクシー等の普及促進と市町村バスやNPO等によるボランティア有償運送の制度化が図られました。

これまでは、乗合旅客を運送する一般旅客自動車運送事業と、自動車を貸し切って旅客を運送する一般旅客自動車運送事業とが区別され、乗合事業による運送が不可能な場合にのみ、貸切事業者が乗合旅客運送を行うことが可能でした。今回の改正により、乗合事業の対象範囲が拡大し、多種の運送サービスの提供が可能となり、その参入にあたっての基準も緩和されました。乗合事業の運賃・料金については、公共性の高い事業であるため、不当に高額な運賃・料金設定をしないよう許可が必要でしたが、地域関係者の合意がある場合は運賃・料金について事前の届出で足りることになりました。

市町村バス、NPO等によるボランティア有償運送は、公共の福祉を確保するため、例外許可となっていました。改正により地方公共団体、バス・タクシー事業者、地域住民等の地域関係者の合意が得られている場合、一定の要件を満たした市町村やNPO法人（特定非営利活動法人）等による自家用自動車を使用した有償旅客運送を可能とする制度が創設されました。

2.2 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の制定

(1)法律の目的

地方の公共交通は、モータリゼーションの進行や過疎・少子高齢化の影響により利用者が減少し、厳しい運営状況となっていることから、地域公共交通の活性化・再生を通じた魅力ある地方を創出するため、市町村を中心とした地域関係者の連携による取組を国が総合的に支援するとともに、地域のニーズに適した新たな旅客運送サービス導入の円滑化を図ることを目的としています。

(2)法律の概要

1. 地域公共交通総合連携計画の作成及び実施

(1) 地域公共交通総合連携計画の作成

市町村は、関係する公共交通事業者、道路管理者、公安委員会、利用者等で構成する協議会での協議を経て、地域公共交通の活性化・再生を総合的かつ一体的に推進するための計画（地域公共交通総合連携計画）を作成することになっています。

注1 生活交通圏が複数の市町村にまたがる場合には、共同して関係する市町村が計画を作成することができる。

注2 より効果的かつ実効性のある計画作成が可能となるよう以下のような措置を講ずることとしている。

- ・公共交通事業者や利用者による地域公共交通総合連携計画の作成等の提案制度
- ・公共交通事業者や道路管理者等に対する協議会の参加要請に対する応諾義務
- ・協議会参加者に対する協議結果の尊重義務

(2) 地域公共交通特定事業の実施

地域公共交通総合連携計画に定められる事業のうち、特に重点的に取組むことが期待される事業（地域公共交通特定事業）について、国による認定制度等を設け、その事業に対して、関係法律の特例による支援措置が講じられています。

3 尾鷲市の地域特性

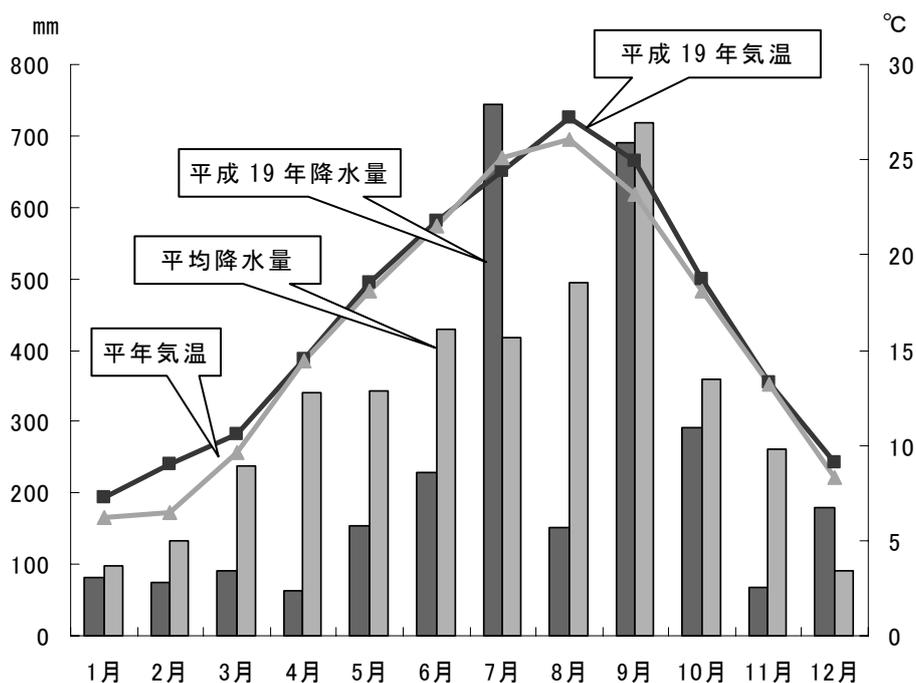
(1)地形・地勢

本市の面積は 193.16k m² (H19.10.1 現在) であり、東西 21km、南北 19km の広がりを持っています。また、総面積の 90% が山林で覆われ、沿岸部には変化に富んだリアス式海岸が形成されています。平坦な土地は少なく、集落は湾奥に位置しています。

(2)気候

気象平均値(昭和 46 年～平成 12 年の 30 年平均)における年平均気温は 15.9℃で、気候は比較的温暖です。年間平均降水量は約 4,000mm と全国でも有数の多雨地帯となっています。

■ 月別の気温及び降水量の変化



(3)地域構成

本市は、紀伊半島南東部、三重県南部に位置し、熊野灘に面している都市であり、10 か所に点在する集落から形成され、すべての集落ともに急峻な山地と海に挟まれた海岸地帯に位置しています。その中でも、尾鷲地区は本市最大の市街地であり、公共・商業施設及び住宅が集中しています。

(4)人口

平成20年4月1日現在の本市の人口は21,993人であり、近年減少傾向にあります。

国勢調査結果による人口推計によると、平成22年には2万人を下回ることが予想されています。少子高齢化が急速に進展しており、高齢化率は平成17年で31.1%、平成22年に37.0%となり、平成27年には40%を超えることが予想されています。一方、年少人口は平成17年11.6%、平成22年に10.1%、平成27年に9.5%と減少傾向が続くと予測されています。

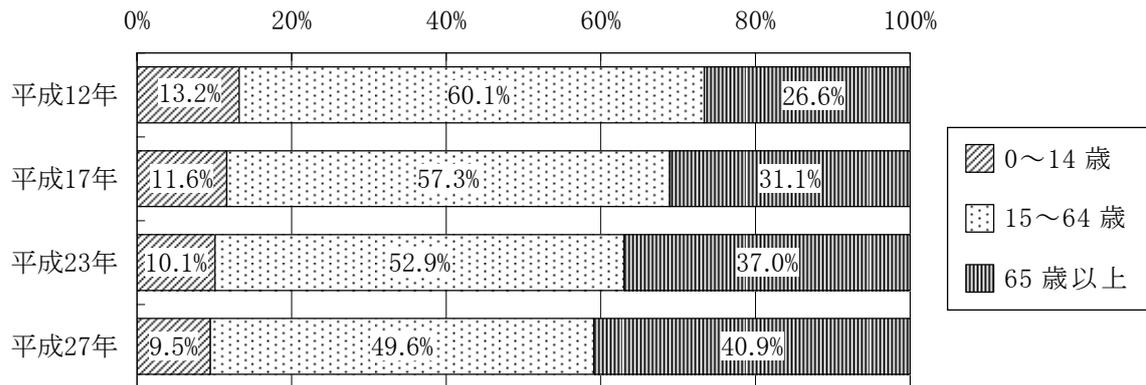
■人口推計値

(単位：人)

	平成12年 (実績値)	平成17年 (実績値)	平成23年 (推計値)	平成27年 (推計値)
総人口	23,683	22,103	19,642	17,989
うち年少人口	3,131	2,569	1,988	1,712
うち老年人口	6,291	6,875	7,264	7,359

資料：第5次尾鷲市総合計画後期基本計画巻末資料

■区分別人口の推移



※値は末尾を四捨五入しているため、平成12年について合計は100%になりません。

資料：第5次尾鷲市総合計画後期基本計画巻末資料

■地区別人口の状況

平成20年4月1日

	尾鷲地区	須賀利	九鬼	早田	三木浦	三木里	古江	賀田	曾根	梶賀
人口	17,554	347	590	195	726	825	575	744	202	235
うち年少人口	2,396	5	14	7	56	47	30	59	6	17
うち老年人口	5,115	209	330	127	330	426	339	327	118	104
単身世帯	1,502	48	107	27	79	158	82	103	44	31
高齢者のみ世帯	1,044	45	67	32	73	84	89	69	29	24

資料：人口は住民基本台帳、単身世帯及び高齢者のみ数値は福祉保健課調べ

(5)道路

市内では、国道42号、国道311号が主な幹線道路であり、平成20年4月に「熊野尾鷲道路」尾鷲南IC～三木里IC間が完成しています。国道42号については、尾鷲地区の4車線以外は2車線で整備されています。各地区とも、幹線道路以外は、大型車の通行が困難な道路環境にあります。

なお、「近畿自動車道紀勢線」大宮大台IC～紀伊長島IC間、新直轄方式で行われている紀伊長島IC～尾鷲北IC間、「熊野尾鷲道路」三木里IC～熊野市大泊IC間については、平成25年の伊勢神宮式年遷宮に向けて整備が進められています。

■主要幹線道路

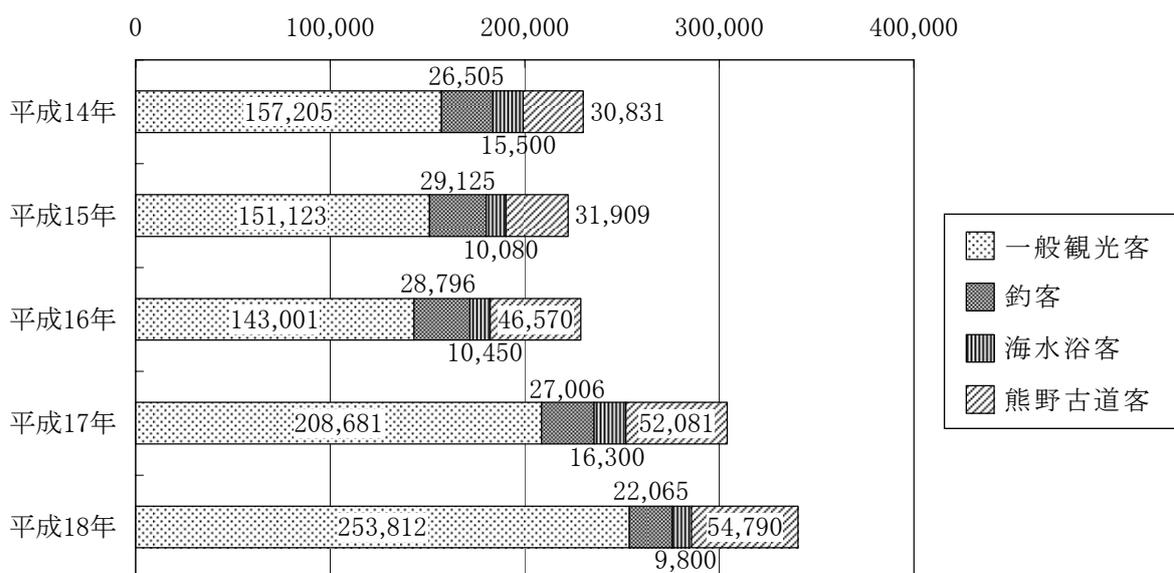


(8)観光

観光客は、一般観光客（尾鷲節コンクール、おわせ港まつり、尾鷲イタダキ市等）及び熊野古道客については年々増加傾向にあるものの、海水浴及び釣客は減少傾向にあります。

平成19年2月に開館した「三重県立熊野古道センター」は、1年間で約13万人の来館者数を数え、近隣に地域振興ゾーン「夢古道おわせ」がオープンするなど、今後集客が期待されています。

■観光客の状況



(単位：人)

	一般観光客	釣客	海水浴客	熊野古道客
平成14年	157,205	26,505	15,500	30,831
平成15年	151,123	29,125	10,080	31,909
平成16年	143,001	28,796	10,450	46,570
平成17年	208,681	27,006	16,300	52,081
平成18年	253,812	22,065	9,800	54,790

資料：尾鷲市統計書

4 公共交通の現状

4.1 鉄道・バス・巡航船の現状

本市の公共交通機関は、鉄道、路線バス、タクシー及び航路がその役割を担っています。鉄道はJR紀勢本線、路線バスは「長島線」、「島勝線」、「松本線」、「九鬼線」、「輪内線」及び「ふれあいバス八鬼山線」と、都市等を結ぶ長距離バス、航路は尾鷲地区と須賀利地区を結ぶ須賀利巡航船が運行されています。

(1) 鉄道

本市には、JR紀勢本線が運行しており、市内に5駅が存在しています。普通列車が上下各10本、特急南紀が上下各4本運行されており、特急南紀は尾鷲駅のみに停車しています。尾鷲駅の利用者数は年々減少しているのが現状です。

■JR東海各駅乗車人員

(単位：人)

年 度	尾鷲駅	大曾根駅	九鬼駅	三木里駅	賀田駅
平成15年度	291,541	4,856	24,169	31,155	42,114
平成16年度	278,017	3,822	22,939	31,544	38,689
平成17年度	268,230	5,423	21,671	29,477	38,910
平成18年度	240,726	5,172	20,247	29,549	36,321
平成19年度	228,011	7,387	21,216	28,840	36,161

資料：尾鷲市統計書

(2) 路線バス

本市の路線バスは、「長島線」、「島勝線」、「松本線」、「九鬼線」、「輪内線」の5路線及び「ふれあいバス八鬼山線」が運行しており、その他に東京、名古屋、津行の高速バス及び松阪行の南紀特急バスが毎日運行しています。乗車人数は減少傾向にあり、「島勝線」、「南紀特急バス」は生活交通路線バス※、「長島線」は第3種生活路線バス※、「松本線」、「九鬼線」、「輪内線」については廃止路線代替バス※、「ふれあいバス八鬼山線」は自主運行バス※として運行しています。

※生活交通路線バス……複数市町村にまたがり、広域行政圏の中心都市等にアクセスする広域的・幹線的な路線のうち、一定の要件を満たすもの。

※第3種生活路線バス……平均乗車密度5人未満の赤字路線で、都道府県知事が一定期間地域住民の生活上必要と認めたもの。対象路線の基準、補助期間、補助率は都道府県ごとに決定される。

※廃止路線代替バス……過疎地域で、事業者により廃止されたバス路線を地域住民の足を確保するため、主に自治体が主体となって運行するバス路線。

※自主運行バス……路線バスの廃止等で住民の足の確保が困難となった地域において、市町村（自治体）や地域が運行主体となるバス路線。

1. 広域・幹線路線バス（第3種生活路線バス、生活交通路線バス）

- ・長島線……長島駅～瀬木山間 8往復／日
- ・島勝線……島勝～瀬木山間 8往復／日
- ・南紀特急……松阪中央病院～熊野古道センター間 6往復／日

2. 廃止路線代替バス

本市では、3路線の廃止路線代替バスを事業者に委託して自主運行していますが、その運行委託額は年々増加傾向にあります。

これらのバスの利用状況については、平成20年6月19日から7月18日の1ヶ月間の乗降調査を実施しており、詳細は参考資料に掲載しています。

以下に各路線別の概況を示しています。

注)各路線のグラフは各年度における県への補助申請書に基づきグラフを作成しています。補助申請における期間は当該前年度10月から当該年度の9月までとなっています。

①松本線

【運行区間】ジャスコ～紀伊松本間 7往復／日

※ただし上下各2便は土日祝日運休

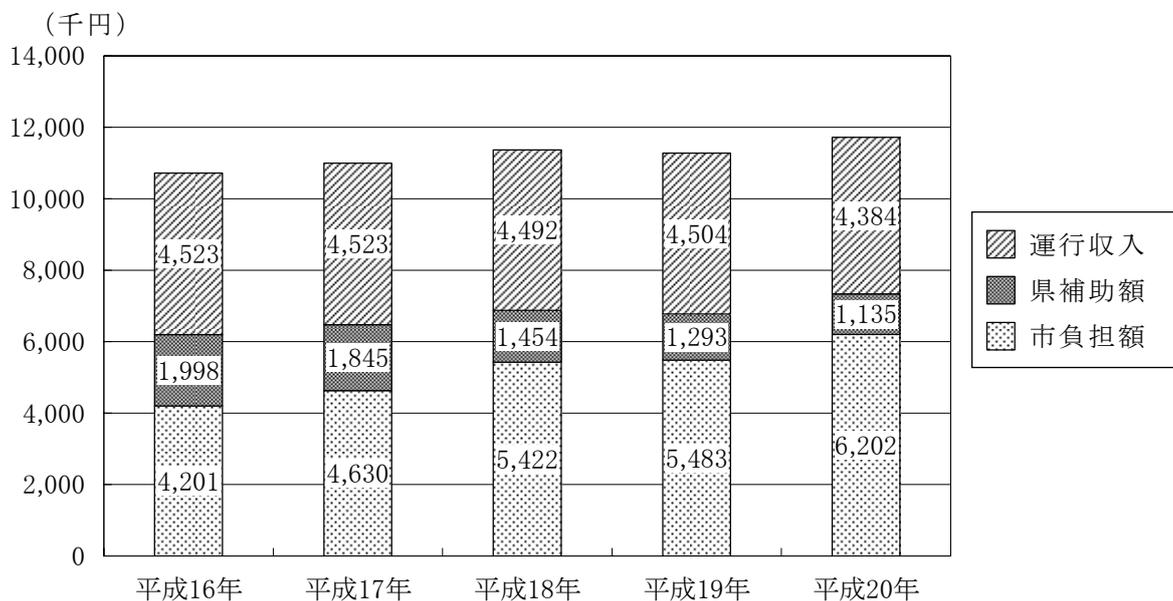
【乗降状況】平成20年6月19日～7月18日に調査を実施

定期運行便のみの調査5往復／1日を対象

■松本線における乗降状況

路線	平均乗降者数	月間乗降者数	最大乗員数
紀伊松本～ジャスコ	19.50人/日 3.25人/便	585人	16人
ジャスコ～紀伊松本	19.90人/日 3.98人/便	597人	18人

■松本線における負担額の推移



②九鬼線

【運行区間】 九鬼～早田間 9往復／日

九鬼～九鬼駅間 4往復／日

※ただし上下各1便は土・日・祝日並びに九鬼小、中学校休校日運休

【乗降状況】 平成20年6月19日～7月18日に調査を実施

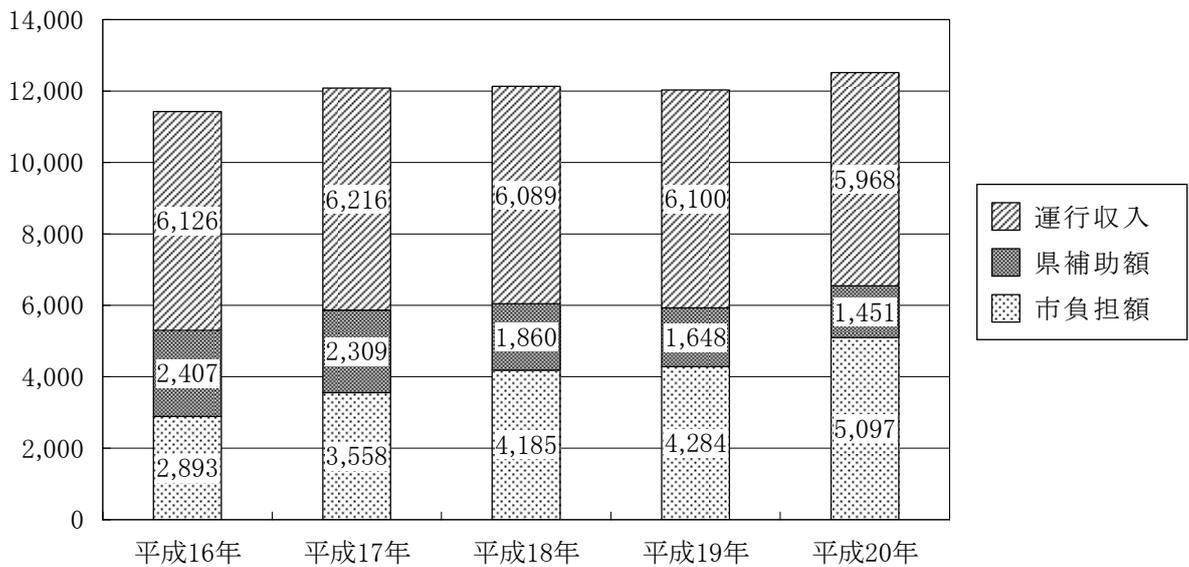
定期運行便のみの調査12往復／1日を対象

■九鬼線における乗降状況

路線	平均乗降者数	月間乗降者数	最大乗員数
早田～九鬼	8.93 人/日 0.74 人/便	268 人	5 人
九鬼～早田	6.80 人/日 0.57 人/便	204 人	5 人

■九鬼線における負担額の推移

(千円)



③ 輪内線

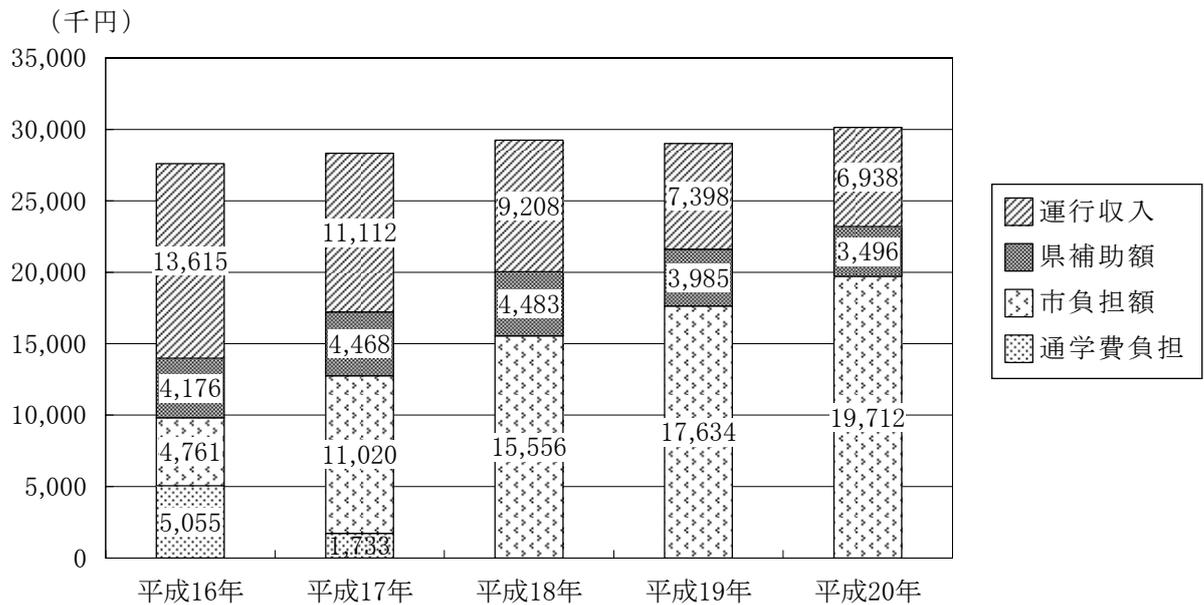
【運行区間】	三木浦～三木里間	5 往復／日
	三木浦～賀田間	2 往復／日
	三木浦～梶賀間	2 往復／日
	古江～梶賀間	6 往復／日
	古江～賀田間	2 往復／日
	賀田～梶賀	1 往復／日

【乗降状況】 平成 20 年 6 月 19 日～7 月 18 日に調査を実施
 定期運行便のみの調査 18 往復／1 日を対象

■ 輪内線における乗降状況

路線	平均乗降者数	月間乗降者数	最大乗員数
三木浦～梶賀	40.8 人/日 2.26 人/便	1224 人	10 人
梶賀～三木浦	40.5 人/日 2.25 人/便	1217 人	17 人

■ 輪内線における負担額の推移



注) 輪内線は 15 年 4 月 1 日から第 3 種生活路線から自主運行バスに変更されている。

3. 自主運行バス

「ふれあいバス八鬼山線」は平成18年10月から本市が主体となり、運行しております。乗降調査は平成20年7月1日から7月31日に実施し、詳細は参考資料に掲載しています。

自主運行バス——ふれあいバス八鬼山線

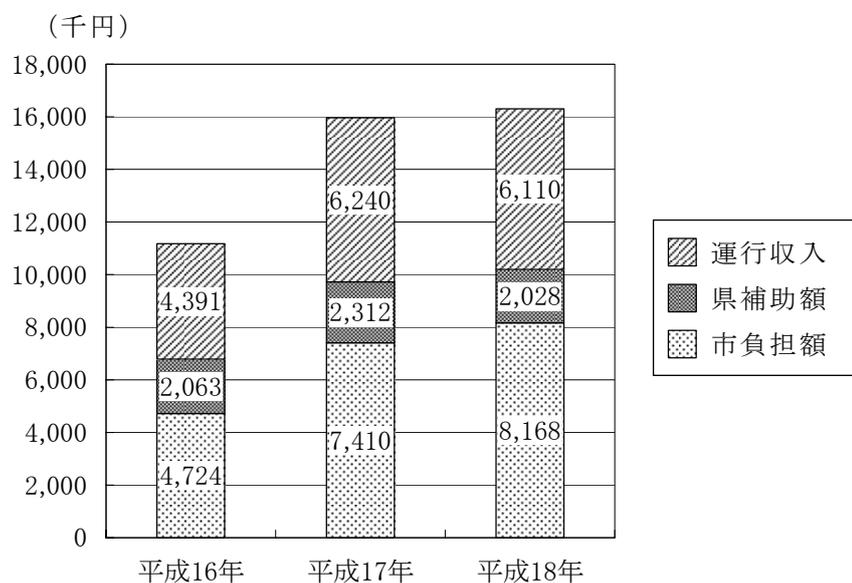
【運行区間】三木浦～尾鷲地区間 3往復/日

【乗降状況】平成20年7月1日～7月31日に調査を実施
定期運行便のみの調査3往復/1日を対象

■ふれあいバス八鬼山線における乗降状況

路線	平均乗降者数	月間乗降者数	最大乗員数
三木浦～尾鷲地区	38.73人/日 12.91人/便	1162人	28人
尾鷲地区～三木浦	31.61人/日 10.54人/便	980人	33人

■ふれあいバス八鬼山線における負担額の推移



(3) 巡航船

須賀利巡航船は、尾鷲地区と須賀利地区を結ぶ重要な航路ですが、利用者数は年々減少していることから、平成19年10月から須賀利地区との協議の上、日曜日を運休日と定め、経営改善の努力を行っています。運行便数は1日4便となっています。

尾鷲港の巡航船乗り場付近には、バス停を設置しており、バスとの連携を図っています。

4.2 児童・生徒の通学手段の確保

過疎・少子化に伴う市内の小中学校の統廃合により、今まで徒歩通学であった児童・生徒がバス等を利用して通学しなければならない状況が発生しています。

現在、須賀利地区の小中学生はスクールタクシー*で、行野・早田地区の小中学生はバス路線を利用して、三木浦・三木里地区の中学生及び古江・梶賀地区の小中学生はスクールバスで通学しています。

今後の小中学校統廃合の進捗により、新たな通学手段を確保するための検討が必要になります。

■地区別年少人口（平成20年8月1日現在）

（単位：人）

	尾鷲地区	須賀利	行野	九鬼	早田	三木浦	三木里	古江	賀田	曾根	梶賀
0歳-4歳	640		1	2	3	14	7	6	13		6
5歳-9歳	694		1	6	2	15	15	13	20		5
10歳-14歳	821	4	3	5	2	21	27	11	29	6	6
15歳-19歳	836	2	4	17	4	33	14	9	27	11	7

資料：住民基本台帳人口

■各地区別通学ルート一覧

地区名	学区域	交通手段
須賀利	矢口小学校	スクールタクシー
	潮南中学校	
行野浦	向井小学校	路線バス（松本線）
	尾鷲中学校	
早田	九鬼小学校	路線バス（九鬼線）
	九鬼中学校	
三木浦、三木里	輪内中学校	スクールバス
古江、梶賀	飛鳥幼稚園	スクールバス
	賀田小学校	
	輪内中学校	

*スクールタクシー……生徒・学生の通学を目的として、数人規模の通学輸送に対して市町村がタクシーをチャーターすること。

5 地区別の現状と課題

ここでは、「4 公共交通の現状」やアンケート結果を踏まえた、公共交通に関する地区別の現状と課題を整理しています。

市全体のアンケート結果では、21.9%が「市の負担を継続しバス路線を維持していくべき」と答え、59.0%が「バス路線ごとに見直しを行い、尾鷲市の負担を軽減すべき」、8.3%が「バス路線はすべて廃止し尾鷲市の負担をなくすべき」と回答しています。

(1)尾鷲地区

現状と課題

本地区では、「松本線」、「長島線」、「島勝線」のほか、東京、名古屋、津行の高速バス及び、松阪行の南紀特急バスが運行しています。

「松本線」は、行野浦から市街地を結ぶ路線であり、平成3年度から廃止路線代替バスとして運行を維持しています。また、市街地への交通手段や小中学生の通学バスとして利用されているものの、1ヶ月の乗降調査では1便当たりの平均利用者数が3.62人と利用率が低い状況です。

一方、本地区には、泉、光ヶ丘、天満、宮ノ上など、路線バスの停留所から距離が離れていることに加え、大型商業施設が点在しており、住民の通院・買い物・通学等のさまざまな目的に応じた交通手段の確保や、公共交通空白地帯の解消が求められています。また、JR特急列車の利用者を市内観光施設へ誘客するための公共交通手段の確保が十分でないなどの課題があります。

アンケート結果

「(仮称)尾鷲地区巡回バス」(以下、「尾鷲地区巡回バス」)の運行に関する調査結果では、37.0%が「利用したい」と答え、36.1%が「特に利用したいと思わない」との回答でした。尾鷲地区在住のみの調査結果では、29.1%が「利用したい」と答えたのに対し、45.0%が「特に利用したいと思わない」との回答でした。

「松本線」においては、「バス路線ごとに見直しが必要」と回答をした人の内、8.3%が「現状維持」と答えたのに対して、46.6%が「廃止」や「見直しが必要」との回答でした。尾鷲地区の調査結果は右表のとおりです。

	全体	尾鷲地区
現状維持	8.3%	9.8%
路線廃止	3.2%	4.7%
一部見直し	43.4%	56.7%
わからない	26.8%	23.7%
無回答	18.3%	5.1%

(2)九鬼・早田地区

現状と課題

本地区には、市街地直通バス「ふれあいバス八鬼山線」と早田～九鬼間を結ぶ「九鬼線」が運行しています。「ふれあいバス八鬼山線」は、平成17年9月に三木浦、早田、九鬼、尾鷲地区を結ぶ路線として試験運行を開始し、平成18年10月から本格運行を行っています。平成19年度の利用者数は24,000人を超えるなど、他路線と比較すると相当数の利用者が乗車しており、地域の生活路線として定着しています。

「九鬼線」は、平成3年度から廃止路線代替バスとして運行を継続しており、主にJR九鬼駅との連絡路線として利用されています。1ヶ月の乗降調査では、1便当たりの平均利用者数が0.66人と低調で、運行時間によっては利用者数が0人の便も見受けられました。この利用者数の低迷は、モータリゼーションの進展や人口減少などのほか、「ふれあいバス八鬼山線」の運行開始により、「九鬼線」から「ふれあいバス八鬼山線」へ乗客が流出したことも考えられます。

アンケート結果

「九鬼線」においては、「バス路線ごとに見直しが必要」と回答した人の内、5.0%が現状維持と答えたのに対して、52.8%が廃止や見直しが必要との回答でありました。九鬼・早田の地区別の結果は、右表のとおりです。

	全体	九鬼	早田
現状維持	5.0%	23.8%	14.3%
路線廃止	13.6%	9.5%	0%
一部見直し	39.2%	42.9%	28.6%
わからない	25.4%	14.3%	28.6%
無回答	16.8%	9.5%	28.6%

(3)三木浦以南の輪内地区

現状と課題

本地区には、三木浦～梶賀間を結ぶ「輪内線」と三木浦～早田～九鬼～尾鷲地区を結ぶ「ふれあいバス八鬼山線」が運行しています。「輪内線」は、平成 15 年度から廃止路線代替バスとして運行しており、三木里駅、賀田駅に停車し、JRとの連絡路線として利用されています。1ヶ月の乗降調査では1便当たりの平均利用者数が2.26人と少なく、新たに「(仮称)市街地直通バス(南回り線)」(以下、「南回り線」)が運行した場合、「輪内線」の利用者数が落ち込むことが予想されます。

アンケート結果

「輪内線」においては、「バス路線ごとに見直しが必要」と回答した人の内、8.0%が「現状維持」と答えたのに対して、54.8%が廃止や見直しが必要との回答でした。「輪内線」に関する地区別の結果は、下表のとおりです。

	全 体	三木浦	三木里	古 江	賀 田	曾 根	梶 賀
現 状 維 持	8.0%	14.3%	10.5%	15.0%	19.2%	14.3%	25.0%
路 線 廃 止	8.8%	7.1%	0%	5.0%	7.7%	0%	0%
一 部 見 直 し	46.0%	21.4%	47.4%	70.0%	30.8%	42.9%	62.5%
わ か ら な い	25.1%	42.9%	31.6%	5.0%	30.8%	14.3%	0%
無 回 答	12.1%	14.3%	10.5%	5.0%	11.5%	28.6%	12.5%

6 連携計画の作成にあたって

本市はリアス式海岸により形成された地形であるため、平坦地が少なく、海岸線の周辺に、地区人口が1,000人にも満たない小規模な集落が点在する形で地域が構成されています。厳しい財政状況にあり、過疎・高齢化が進行している本市のような自治体では、今後公共交通をどのように維持するかが大きな課題となっています。

全国的にも集落崩壊が危惧されているなか、地区の存続や市民生活の維持には公共交通は不可欠です。本市では、地域を結ぶ交通手段としてバスが重要な役割を担っています。しかし、モータリゼーションの進展により、利用者が年々減少しているのが現状です。

今後、公共交通を維持していくには、市民が利用しやすいバスであるとともに、親しみのもてるバスにしていくことが必要です。そのためには、市民ニーズが高い路線体系を構築するとともに、鉄道など他の交通機関との連携や、調和の取れた市内バスの導入が求められています。

本市では、海岸線に点在する各集落が国道311号によって結ばれていること、並びに集落の湾奥にJRの駅が5駅存在するという地域特性を利用したバスの運行体系を構築することが重要です。現状のバス路線は地区と市街地、地区と駅を結ぶといった単一的な運行となっていることから、特急列車や特急バス等との連携による観光・交流利用の促進を図るとともに、親しみのあるバスやバス停の導入を進めるなど、過疎地域における公共交通の存続に向けた対策を講じる必要があります。

7 地域公共交通総合連携計画

7.1 地域公共好通の活性化及び再生の総合的かつ一体的な推進に関する基本的な方針

本計画では、地域振興、公共交通不便地域の解消、持続可能な生活交通路線の維持、地球温暖化対策を基本方針とします。

7.2 地域公共交通総合連携計画の区域

本計画の対象区域は、本市域全域とします。

また、対象路線は、下記一覧表のとおりとします。

対象路線名		対象区域
鉄道	J R 紀勢本線	尾鷲～賀田
バス	(仮称) 尾鷲地区巡回バス	尾鷲駅を基点とする尾鷲地区
	ふれあいバス八鬼山線	三木里～三木浦～早田～九鬼～尾鷲地区
	(仮称) 市街地直通バス(南回り線)	梶賀～賀田～古江～三木里～尾鷲地区
タクシー		尾鷲全域

7.3 地域公共交通総合連携計画の目標

本市における公共交通政策は、公共交通の維持を基本に進めるとともに、熊野尾鷲道路の整備の進捗にあわせた新たな公共交通を創造し、市民の利便性の維持・向上を図る必要があります。しかし、利用者が年々減少し、公共交通を維持する市の負担が増大していることから、下記の項目を基本目標に掲げ、本市において最も適した公共交通体系の構築をめざします。

① 利用しやすい公共交通体系の構築

高齢者・障がい者・園児・児童・生徒など多くの市民が利用しやすい交通体系を構築します。

② 永続的に維持できる料金体系

バス路線が永続的に維持できる料金体系を構築します。

③ 地域の活性化への寄与

「三重県立熊野古道センター」、地域振興ゾーン「夢古道おわせ」及び世界遺産登録された熊野古道などの観光交流施設との連携を図り、来訪者へのもてなしや、地域の活性化に寄与する交通体系を構築します。

④ 地域・利用者の参画

地域及び利用者が運行に参画できる仕組みを構築します。

⑤ 環境問題等への配慮

地球温暖化など環境問題等への配慮が必要となっており、環境にやさしい公共交通体系をめざします。

⑥ 積極的な情報提供

市内の鉄道・バス路線が一目で見られ、利用者にとってわかりやすいパンフレット及びホームページの作成等を行います。

7.4 目標を達成するための事業

「9 事業計画」に掲げる事業を実施します。

7.5 実施主体

尾鷲市、バス事業者

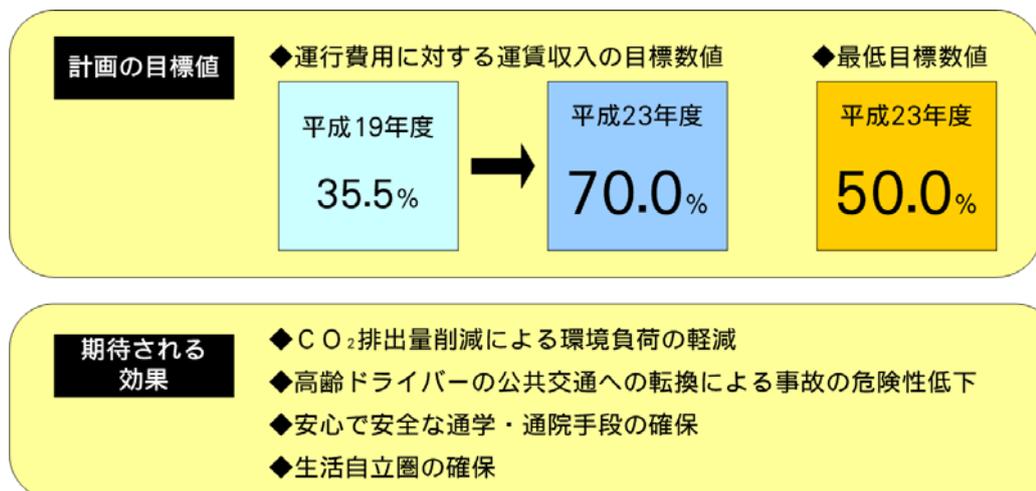
7.6 計画期間

本計画の計画期間は、平成21年度から平成23年度の3か年とします。

7.7 計画の目標と効果

持続可能な交通体系を確立するため、運行費用に対する運賃収入の割合目標数値を以下のとおり設定します。

路線ごとの数値目標は70%とします。運賃収入率の下限数値を50%とし、この下限数値を下回った場合は、尾鷲市地域公共交通活性化協議会にて再検討し、地域住民とともに持続可能な生活路線を確保します。



8 計画実現のために

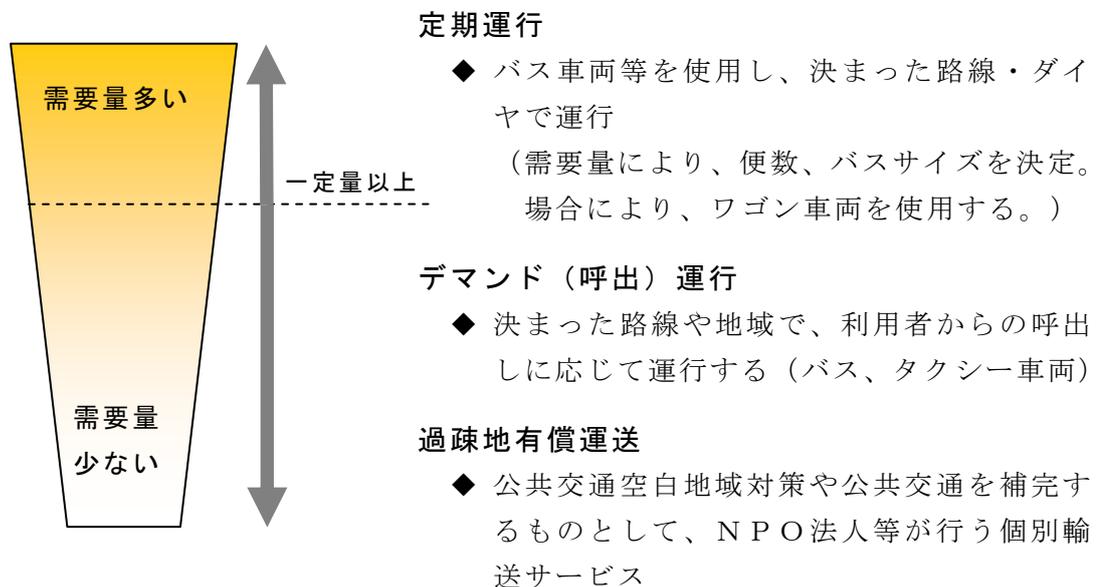
「7 地域公共交通総合連携計画」で掲げた6つの基本目標を実現していくための方策として、以下の取組を実行していきます。

8.1 利用しやすい公共交通体系の構築 ……………(基本目標①)

(1)公共交通体系の考え方

公共交通とは、いつでも、どこでも、誰でも利用できるよう配慮されていることが望ましい姿ではありますが、財政状況が厳しいなか、地域の公共交通体系を維持継続するには地域の実情や事業の採算性なども勘案した公共交通体系を構築することが重要です。

これらのことを踏まえ、本市の公共交通は、多くの人利用しやすく、かつ効率的で効果的な運行体系を検討するとともに、それぞれの公共交通が有機的に連携した公共交通体系を構築していきます。



■ 運行の種類

運行種類		内 容
乗合バス (路線バス)		一般的に通勤や買い物に利用される路線と時間を決めて、定期的に運行するバスのこと。
コミュニティバス		地域住民の利便向上のため一定地域内を運行するバスで、車両、運賃、ダイヤ、バス停位置等を工夫したバスサービス。
乗合タクシー		乗合バスのように乗合旅客を運送するタクシー。車両の乗車定員は10人以下となる。定時定路線で運行する形態がある。
デマンドバス (タクシー)		デマンドとは「要望」のことで、通常の運行ルートを守るバス(タクシー)とは違い、乗客からの事前連絡で基本となる路線以外の停留所に立ち寄るなど、乗客の要望を運行に反映できるバス(タクシー)。
過疎地有償運送		バスやタクシーなどの公共交通機関だけでは、十分な輸送サービスが確保できない場合、一定の要件を満たしたNPO法人などが運行主体となり、営利とは認められない範囲の対価によって運行する個別輸送サービス。
市町村 運営有 償運送	交通空白輸送	過疎地域や一部の都市地域などの交通空白地帯において、一般乗合旅客自動車運送事業によって地域住民の生活に必要な旅客輸送を確保することが困難となっている場合、市町村が自ら住民の旅客輸送の確保のために必要な運送を行うもの。
	市町村 福祉輸送	身体障がい者、要介護認定者等であって、市町村に会員登録を行った住民に対する外出支援のために、市町村自らが行う、原則としてドア・ツー・ドアの個別輸送を行うもの。
福祉有償運送		介護を必要とする高齢者や障がい者など、単独では公共交通機関の利用が困難な移動制約者を対象として、NPO等が営利とは認められない範囲の対価によって、自家用自動車を使用して有償で行う。

(2)実証実験バス路線の運行

本市において、既存の「松本線」、「九鬼線」、「輪内線」及び「ふれあいバス八鬼山線」を全面的に見直し、「尾鷲地区巡回バス」、「ふれあいバス八鬼山線」、「南回り線」の3路線に集約します。梶賀地区は他地区に比べ不便なダイヤ編成となるため、一部スクールバスを利活用した公共交通体系とします。平成21年度より実証実験の運行を開始し、乗降状況や利用者及び市民の意見等を踏まえ、順次見直しを行いながら、本市の実情に応じた公共交通体系を構築していきます。

なお、実証実験バス路線の時刻表は参考資料に掲載しています。(61～63頁)

① 尾鷲地区巡回バス

- ◆観光施設、商業施設、公共交通空白地帯を経由するルート設定
- ◆JR尾鷲駅に停留所を設け、特急列車との接続を考慮したダイヤに再編
- ◆利用しやすいバス停を設置
- ◆道路運送法第79条*登録による運行

② ふれあいバス八鬼山線

- ◆「三木里」～「三木浦」～「早田」～「九鬼」～「瀬木山」間を運行
- ◆JR九鬼駅、三木里駅との接続を考慮したダイヤに再編
- ◆利用しやすいバス停を設置
- ◆1日片道4便運行
- ◆道路運送法第4条*許可による運行

③ 南回り線

- ◆熊野尾鷲道路を活用し、「梶賀」～「曾根」～「賀田」～「古江」～「三木里」～「瀬木山」間を運行します。
- ◆JR三木里駅・賀田駅との接続を考慮したダイヤを編成
- ◆利用しやすいバス停を設置
- ◆1日片道4便運行
- ◆道路運送法第4条許可による運行

④ スクールバス利活用

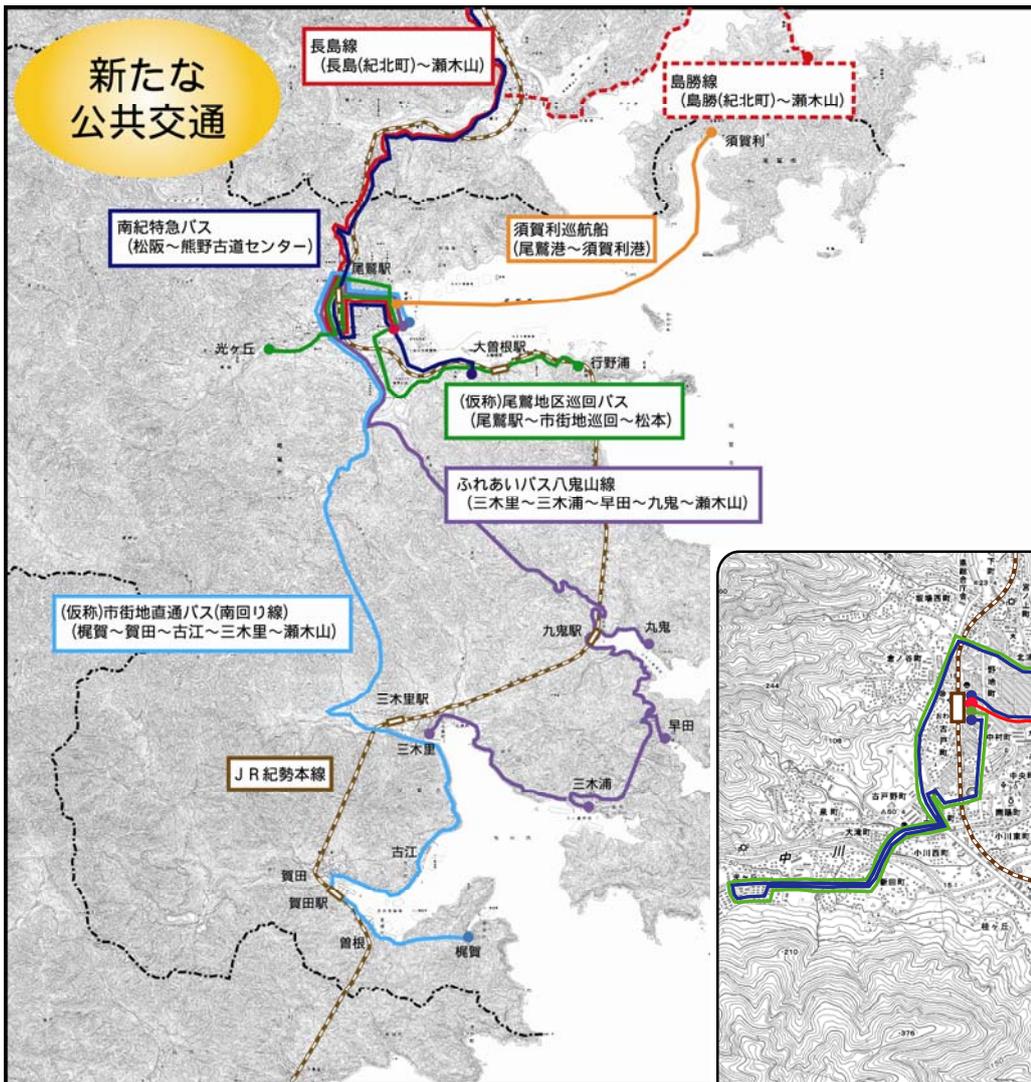
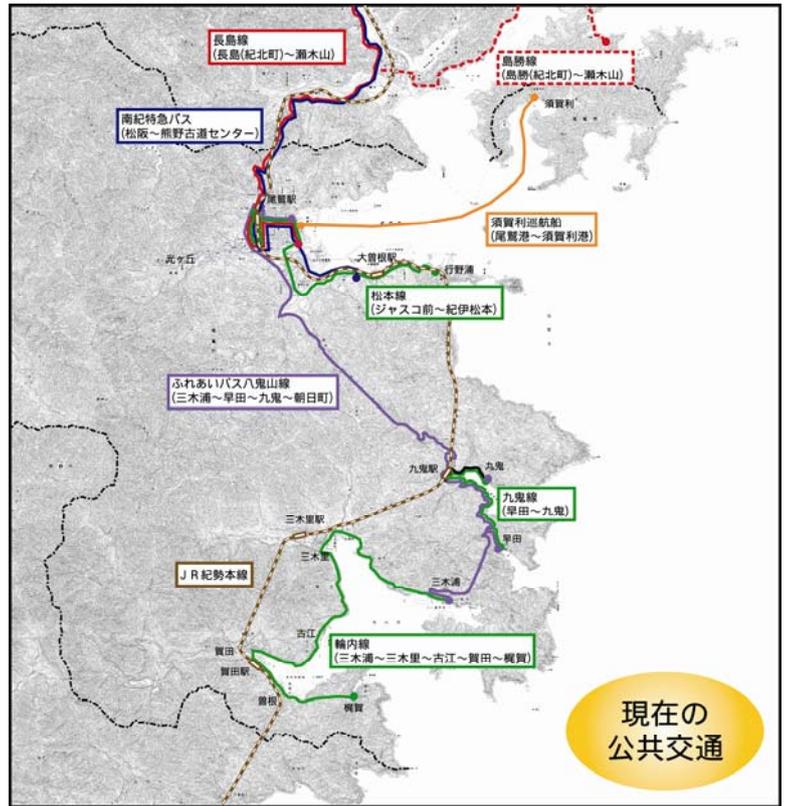
- ◆梶賀地区のみスクールバスを利活用

*道路運送法第79条……旧道路運送法による例外許可であった自家用自動車による有償運送が平成18年の法改正で制度化されたものであり、自家用自動車を使用した有償旅客運送が対象となる。

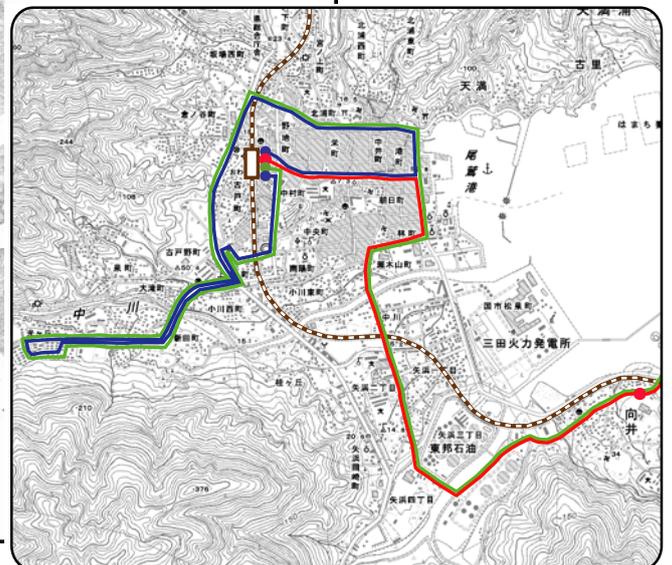
*道路運送法第4条……一般旅客自動車運送事業の許可について定めており、乗合バス、貸切バス、タクシー（乗車定員10人以下の自動車を貸切る運送）が対象となる。

【路線イメージ図】

- ◆ J R 列車との連携を図るため、九鬼・輪内方面からの直通バスについては、2つの駅に停車する。
- ◆ 尾鷲地区巡回バスは新たに光ヶ丘へ乗り入れるとともに、J R 特急南紀に連絡する。



■ 尾鷲地区巡回バスの系統ごとの路線



(3)地区別のバス運行の変更内容

既存の「松本線」、「九鬼線」、「輪内線」、「ふれあいバス八鬼山線」の廃止や見直し、及び実証実験バスの運行により変更される地区別のバス運行状況の内容は次のとおりです。

尾鷲地区の変更内容

- ・「松本線」の乗降実績を考慮し、バスからワゴン車両に変更します。
- ・既存の「松本線」を継承し、観光施設、商業施設、公共交通空白地帯を考慮したルート設定をします。
- ・JR尾鷲駅に新たに停留所を設け、特急列車に接続させます。
- ・利便性の高い停留所を設置します。

九鬼・早田地区の変更内容

- ・「ふれあいバス八鬼山線」の最大乗車人員が30人を超えていることから、引き続き大型バスによる運行を継続します。
- ・「九鬼線」を「ふれあいバス八鬼山線」に集約し、現在の「ふれあいバス八鬼山線」を1日3往復から4往復に増便します。
- ・JR列車との連携を図るため、三木里駅まで路線を延長します。
- ・利便性の高い停留所を設置します。

三木浦以南の輪内地区の変更内容

- ・尾鷲地区への直通バスである「南回り線」の運行を開始します。
- ・「南回り線」の運行により、「輪内線」の利用者の減少が予想されることから、「輪内線」を「南回り線」に集約します。
- ・JR列車との連携を図るため、「南回り線」を三木里駅・賀田駅で連絡させます。
- ・「輪内線」が「ふれあいバス八鬼山線」、「南回り線」に集約されるため、それぞれ1日4往復運行します。
- ・「輪内線」の集約により、名柄・小脇地区が公共交通空白地域となるため、「ふれあいバス八鬼山線」を三木里駅まで延長します。
- ・梶賀地区が他の地区に比べ、JR列車との連絡が悪くなるため、一部スクールバスを利用します。
- ・利便性の高い停留所を設置します。

8.2 永続的に維持できる料金体系……………(基本目標②)

(1)料金体系の考え方

本市のバス料金は、廃止路線代替バスについては、三重交通株式会社の料金制度に倣い、停留所間の距離に応じて料金を定める距離制を採用しています。一方、「ふれあいバス八鬼山線」は、わかりやすい料金とするため、各地区間に対応して100円単位の料金を設定しています。

そのため、例を挙げると九鬼駅前から早田停留所間の利用料金が「九鬼線」であれば260円、「ふれあいバス八鬼山線」では100円の運賃となっています。また、廃止路線代替バスの初乗運賃が160円であるのに対し、「ふれあいバス八鬼山線」が100円であり、利用料金に格差が生じています。

一方で、「ふれあいバス八鬼山線」は、昨年度の利用者数が24,000人を超えるなど、他路線と比較すると相当数の利用者数があるものの、年間900万円以上の損失が発生しています。

持続可能な公共交通を維持するためには、利用収入と運行経費の調和の取れた料金体系を構築することが求められます。

アンケート結果

バス運賃に関する設問において、それぞれの距離に応じた運賃で最も多かった回答は、5km未満で200円、5km～10km未満では300円、10km～15km未満で300円、15km～20km未満で400円、20km以上で500円でした。詳細については、下表のとおりです。

	100円	200円	300円	400円	500円	600円	700円	その他
5km未満	19.6%	26.5%	8.8%	3.4%	—	—	—	2.4%
5km～10km	—	18.7%	23.4%	11.8%	6.7%	—	—	3.2%
10km～15km	—	—	20.9%	18.5%	11.4%	8.8%	—	3.7%
15km～20km	—	—	—	21.3%	17.8%	12.7%	8.2%	4.5%
20km以上	—	—	—	12.5%	17.2%	13.1%	13.8%	7.5%

(2)実証実験バス路線の料金体系

実証実験バス路線として運行する「尾鷲地区巡回バス」、「ふれあいバス八鬼山線」、「南回り線」の料金は、利用収入と運行経費の調和の取れた距離制料金体系として構築するとともに、協賛企業を募集し料金体系の維持に努めます。

また、利便性向上や利用促進を図るため、回数券及び定期券の導入を行います。

料金体系は、下表のとおりです。

距 離	乗車料金	定 期（1ヶ月）	
		通 学	通 勤
5 km 未満	200 円	4,000 円	6,400 円
5 km～10km 未満	300 円	6,000 円	9,600 円
10km～15km 未満	400 円	8,000 円	12,800 円
15km～20km 未満	500 円	10,000 円	16,000 円
20km 以上	600 円	12,000 円	19,200 円

※九鬼、輪内地区内での通学、通勤定期料金は5 km 未満の料金とする。

◆路線別料金表

【尾鷲地区巡回バス】

行野浦 大曾根浦			
200 円	向井・矢浜		
300 円	200 円	市街地	
		200 円	市街地

注「市街地」は「尾鷲地区巡回バス」の全区間のうち、紀伊松本停留所から文化会館西停留所の間を除いた区間。

注「向井・矢浜」は文化会館西停留所から向井小学校前停留所の間区間。

【ふれあいバス八鬼山線】

三木浦 小脇・名柄 三木里				
200 円	早 田			
300 円	200 円	九 鬼		
500 円	500 円	400 円	尾鷲地区	
			200 円	尾鷲地区

【南回り線】

梶 賀					
200 円	賀田・曾根				
300 円	200 円	古 江			
400 円	300 円	200 円	三木里		
600 円	500 円	500 円	400 円	尾鷲地区	
				200 円	尾鷲地区

注 梶賀地区のスクールバス利用時も同一料金。

< 試算例 >

現在の「ふれあいバス八鬼山線」の利用状況を基礎とし、新料金体系で試算した運行収入は下記のとおりです。

運行費用に対する運賃収入の割合は 85.2%となっています。

$$10,916,200 \text{ 円 (運賃収入)} \div 12,810,000 \text{ 円 (運行費用)} \\ = \underline{85.2\%}$$

区 間	利用者数(人)	料金(円)	運賃収入(円)
市街地～三木浦・早田	14,322	500	7,161,000
市街地～九鬼	8,888	400	3,555,200
九鬼～三木浦間	1,000	200	200,000
合 計	24,210		10,916,200

注) 1 日片道 3 便で想定し、利用者数及び運行費用については平成 19 年度利用者実績に基づき算出。

8.3 地域の活性化への寄与……………(基本目標③)

観光交流において、熊野古道の世界遺産登録や、「三重県立熊野古道センター」、地域振興ゾーン「夢古道おわせ」などの集客施設が整備されたことにより来訪者は増加傾向にあります。一方で、鉄道とバスの連携が十分には図られておらず、来訪者にとってやさしい公共交通とは言えないのが現状です。

また、団塊世代の人たちの中で、退職後等の新たな生き方として地方へ移住することへの関心が高まりつつあります。それら移住交流者の受け皿となる生活基盤として、公共交通は欠かすことができません。

このことから、集客施設と駅を結ぶ公共交通を構築し、各施設にバス停を設置することで、来訪者や移住交流者に優しい公共交通を実現し、地域の活性化に寄与していきます。

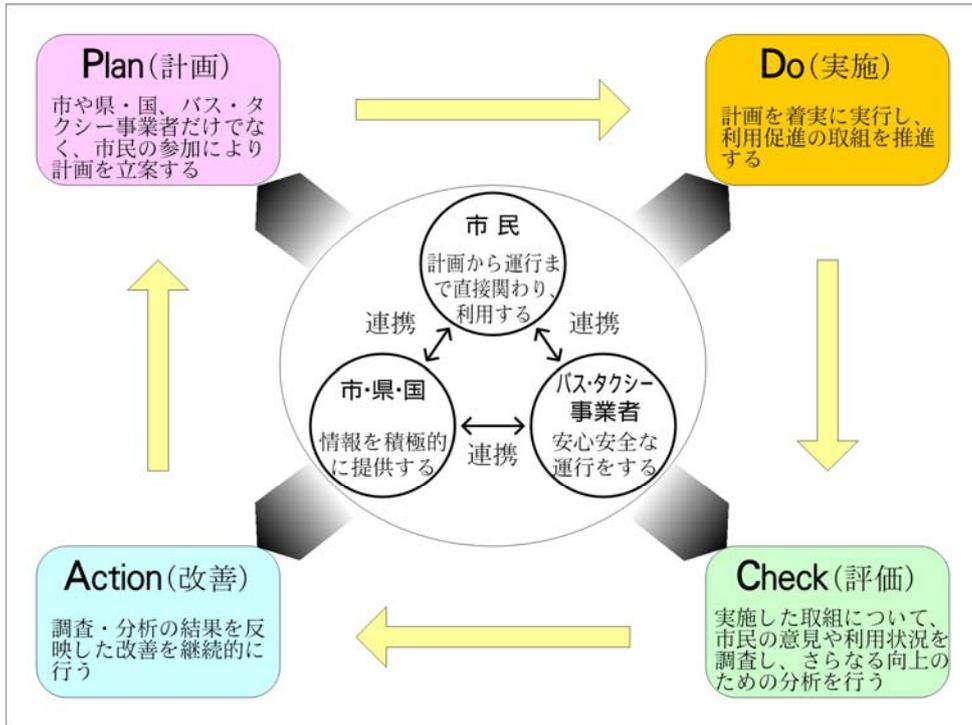
8.4 地域・利用者の参画……………(基本目標④)

本計画では、公共交通の現況、乗降調査、住民説明会における意見をもとに、利用者にとって利便性が高く、安心安全な交通体系の構築をめざし検討を重ねてきました。しかし、加速化する過疎・少子高齢化の進行や、道路や商業施設の状況、人の動きの変化などにより、公共交通の取り巻く環境が変わることが予想されます。

このことから、よりよい公共交通を実現するため、PDCAサイクルによる計画・実施・評価・改善を繰り返し、真の改善に取り組んでいく必要があります。今回の提案は終わりではなく、改善の始まりであることを認識した上で、行政による情報公開、事業者による安心安全な運行、市民からの提案を基本とした公共交通事業の展開を図っていきます。

また、市民参加を図るため、ペインティングバス及びペインティングを施した停留所を導入し、自分たちの「バス」及び「バス停」という意識の創出を図ります。

■ P D C A サイクルのイメージ図



非効率な公共交通



8.5 環境問題等への配慮……………(基本目標⑤)

鉄道やバスなどの公共交通は、マイカー利用と比較して温室効果ガスの排出量が少ないなど、環境にやさしいと言われていています。本市における温室効果ガスの削減を図るため、ホームページや広報紙のほか、バスの車内等において公共交通促進のPRパンフレットを掲出するなど、市民に環境への配慮を促す取組を行っています。

8.6 積極的な情報提供……………(基本目標⑥)

本市では、これまで鉄道やバスなどの公共交通機関の情報は個々の事業者単位で情報提供が行われていることから、公共交通機関間の連携が十分ではなく、利用者にとってわかりにくいものとなっています。

このことから、市内における鉄道やバスなどの公共交通機関を網羅し、乗り継ぎ情報などを掲載した、利用者に優しい「尾鷲市公共交通パンフレット」及びホームページを作成することで公共交通の利用促進を図ります。

9 事業計画

基本方針、基本目標に基づいた計画の実現に向けて、下記の事業計画を策定し事業を推進します。

No.	項目	事業概要
1	市街地直通バス 実証実験事業	<p>本市が道路運送法第4条に基づいて、バス事業者に事業を委託して下記①、②の2路線の運行を業者委託し実施します。</p> <p>運行回数：4往復／1日 運休日：なし 運賃：P28参照 実施時期：平成21年7月～ 実施主体：尾鷲市（国からの支援）、バス事業者</p> <p>①ふれあいバス八鬼山線 運行区間：三木里～三木浦～早田～九鬼～尾鷲地区</p> <p>②南回り線 運行区間：梶賀～賀田～古江～三木里～尾鷲地区</p>
2	市内巡回バス実 証実験事業	<p>本市が道路運送法第79条に基づいて、交通事業者等に事業を委託して下記①の1路線の運行を業者委託し実施します。</p> <p>運行回数：12便／日 運休日：なし 運賃：P28参照 実施時期：平成21年7月～ 実施主体：尾鷲市（国からの支援）</p> <p>①尾鷲地区巡回バス 運行区域：尾鷲地区</p>
3	スクールバスの 利活用	<p>市街地直通バスの運行により、梶賀地区のみが一部不便になるため、スクールバスを利活用する。</p> <p>運行回数：2便／日 運賃：P28参照 実施時期：平成21年7月～ 実施主体：尾鷲市、教育委員会 実施区域：梶賀地区</p>
4	積極的な情報提 供	<p>市内の公共交通機関を網羅した「尾鷲市公共交通パンフレット」を作成します。</p> <p>実施時期：平成21年6月～ 実施主体：尾鷲市地域公共交通活性化協議会</p>

No.	項目	事業概要
5	地域利用者の参画	<p>○協議会の設置 利用者にとって利便性が高く、安心安全な交通体系の構築をめざすため、地域及び利用者が運行に参画できる協議会を設置します。 実施時期：平成 21 年 4 月～ 実施主体：尾鷲市地域公共交通活性化協議会</p> <p>○ペインティングバス及び停留所の導入 利用者が親しみを持てるよう地元中学生によるペインティングバス及びペインティングを施した停留所を導入します。 実施時期：平成 21 年 7 月～ 実施主体：尾鷲市</p>

参考資料

■尾鷲市地域公共交通活性化協議会規約

(設置)

第1条 尾鷲市は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通総合連携計画の作成に関する協議及び連携計画の実施に関することを行うとともに、道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域における需要に応じた市民生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、尾鷲市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(事務所の位置)

第2条 協議会の事務所は、三重県尾鷲市中央町10番43号（尾鷲市役所内）に置く。

(所掌事務)

第3条 協議会は、次に掲げる事務を行う。

- (1) 道路運送法に基づく旅客運送の協議に関すること。
- (2) 連携計画の策定及び変更の協議に関すること。
- (3) 連携計画の実施に係る連絡調整に関すること。
- (4) 連携計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (5) 前4号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第4条 協議会は、別表1に掲げる委員（以下「委員」という。）をもって組織する。

(役員)

第5条 協議会に下記の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 座長 1名
- (4) 監事 2名

2 会長は、市長とし、協議会を代表する。

3 副会長及び監事は、委員の中から会長が指名する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があったとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

5 座長は、委員の互選により決める。

6 座長は、協議会の議長となる。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 委員のうち行政機関の職員及び団体の役員については、その職にある期間とする。

3 前号以外の委員については、欠員により新たに委員となった者の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が召集する。

2 会議の開催場所及び日時は、会議に付議すべき事項とともに、会長があらかじめ委員に通知しなければならない。

(会議の運営)

第8条 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。ただし、会長は、特に必要と認めた場合、会議を省略して書面による賛否を求め、会議の議決に代えることができる。

2 会議の議決の方法は、出席した委員の過半数で決めるものとし、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 会長は、必要がある場合は、委員以外の者を会議に出席させ、説明もしくは意見を聞くことができる。

4 前3項に掲げるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、議長が別に定める。

(事務局)

第9条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、尾鷲市市長公室に置く。

3 事務局に事務局長、事務局員を置き、会長が定めたものをもって充てる。

4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第10条 協議会の運営に要する経費は、尾鷲市及び関係団体の負担金、国からの補助金、その他の収入をもって充てる。

(監査)

第11条 協議会の出納の監査は、監事が行う。

2 監事は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第12条 協議会の予算の編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(報酬及び費用弁償)

第13条 協議会の会長、副会長、座長及び監事並びに委員は、報酬及びその職務を行うために要する費用弁償を受けることができる。

2 前項に規定する報酬及び費用弁償の額並びに支給方法等は、会長が別に定める。

(協議会解散の場合の措置)

第14条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、会長が会議に諮り別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規約は、平成20年5月28日から施行する。
(委員の任期の特例措置)
- 2 第6条の規定にかかわらず、最初に委嘱される委員の任期は、平成22年3月31日までとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この規約は、平成21年4月1日から施行する。

別表1 (第4条関係)

委 員
尾鷲市長
住民利用者
学識経験者
三重交通株式会社
三交南紀交通株式会社
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
三重県旅客自動車協会 紀北支部長
国土交通省中部運輸局三重運輸支局
国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所尾鷲維持出張所
尾鷲警察署交通課
三重県尾鷲建設事務所
三重県政策部交通政策室

■尾鷲市地域公共交通活性化協議会委員名簿

[委員]

氏名	団体名等	役職	備考
奥田 尚佳	尾鷲市長	会長	
豊福 裕二	三重大学人文学部准教授	座長	
小川 司	区長会会長 梶賀区長（利用者代表）	副会長	
北村 芳文	自治連合会副会長（利用者代表）	監事	
上村 隼右	老人クラブ連合会 会長（利用者代表）	監事	
佐野 八郎	曾根区長（利用者代表）		
小原 章孝	三交南紀交通株式会社 代表取締役 三重交通株式会社 南紀営業所長		
中西 義雄	三重県旅客自動車協会 紀北支部長 クリスタルタクシー株式会社尾鷲営業所長		
世古 勝幸	三交南紀交通労働組合副執行委員長		
奥野 三男	国土交通省中部運輸局三重運輸支局 首席運輸企画専門官		
保田 秀樹	尾鷲警察署交通課長		
舘 敏雄	三重県政策部交通政策室長		
稲垣 秀昭	国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所 尾鷲維持出張所長		
伊藤 清則	三重県尾鷲建設事務所長		

[事務局]

尾鷲市市長公室

■尾鷲市地域公共交通活性化協議会協議経過

年月日	内 容
平成 20 年 5 月 28 日	尾鷲市地域公共交通活性化協議会設立総会 ・ 尾鷲市地域公共交通活性化協議会規約について、平成 20 年度予算等の協議、ほか
平成 20 年 9 月 18 日	第 2 回尾鷲市地域公共交通活性化協議会 ・ 尾鷲市地域公共交通総合連携計画案について、住民説明会について、ほか
平成 20 年 9 月 29 日 ～10 月 28 日	公共交通に関する住民説明会 ・ 地区 14 か所において公共交通に関する住民説明会を実施
平成 20 年 11 月 19 日	第 3 回尾鷲市地域公共交通活性化協議会 ・ 尾鷲市地域公共交通総合連携計画案について、パブリックコメントについて、ほか
平成 20 年 11 月 20 日 ～12 月 19 日	パブリックコメント実施 ・ 連携計画概要版を市民に配布するとともに、市のホームページに掲載し、パブリックコメントを実施。22 件のコメントがあった
平成 20 年 12 月～ 平成 21 年 2 月	新設停留所の設置にかかる協議 ・ 道路管理者（三重県尾鷲建設事務所・尾鷲市建設課）、尾鷲警察署交通課と新設停留所の設置についての協議を実施
平成 21 年 1 月 29 日	第 4 回尾鷲市地域公共交通活性化協議会 ・ 尾鷲市地域公共交通総合連携計画案について、事後評価について、ほか
平成 21 年 1 月～ 3 月	「国道矢浜」停留所設置要望 ・ 九鬼中学校の休校にともない尾鷲中学校の通学手段の確保のため、九鬼区からの停留所設置要望を受け、道路管理者（国土交通省紀勢国道事務所）と協議を実施
平成 21 年 3 月 2 日	地域公共交通活性化・再生総合事業の事後評価に関する評価・検討委員会 ・ 事後評価に関する評価・検討委員会への出席
平成 21 年 3 月 19 日	第 5 回尾鷲市地域公共交通活性化協議会 ・ 尾鷲市地域公共交通総合連携計画について、平成 21 年度事業計画案、予算案について、ほか
平成 21 年 4 月	「国道矢浜」停留所設置 ・ 国土交通省紀勢国道事務所の整備協力により 4 月以降に「国道矢浜」停留所の供用開始を予定

■路線バス乗降調査

[松本線] (調査期間：平成20年6月19日～7月18日)

【ジャスコ前→紀伊松本】

▲印は土・日・祝日運休

停留所名	▲6時25分			7時25分			9時55分			11時55分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
ジャスコ前	1		1	46	1	7	6		2	13		4
総合病院前	1		1	17	20	5	3	2	2	21	1	5
上野町			1		8	4	3		2	1	1	5
尾鷲市役所			1		1	4			2	1	1	5
尾鷲駅	1		1	19	4	4	46	1	5	49		9
栄町	1		1	33	1	6	6	2	7	4	8	9
朝日町	1		2	34	5	7	15	2	5	8	4	9
尾鷲港			2	2		7	13		7	1		9
フリー職安前			2		7	7		1	7		6	9
瀬木山			2			7	2	1	7	1	4	7
文化会館前			2			7			7	1	1	7
主婦の店前			2			7	12		7	37		9
国市			2			7	1	2	7	1	1	9
矢の浜			2			7	1	4	7	11	3	17
岡崎野田			2			7	4	3	7		11	16
二本松			2			7			7			16
向井		3	2		2	7		29	7		41	14
向井小学校前		1	1		53	4	1	4	7	4	47	5
熊野古道センター		1			47	1		12	5		5	2
大曾根浦駅前						1		15	3		2	2
ユースホテル前						1		3	3			2
紀伊松本					2			32			17	
合計	5	5		151	151		113	113		153	153	
利用日数		4			26			28			30	

(つづき)

停留所名	▲13時35分			15時35分			17時20分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
ジャスコ前	30	1	4	28		4	9		3
総合病院前	13	15	3	8	15	3	6	1	3
上野町		3	3		3	3			3
尾鷲市役所	2	1	3	1		4			3
尾鷲駅	10	4	4	29	3	6	21	1	4
栄町	2	3	4	2	1	5		2	4
朝日町	6	2	4	8	4	6	2		4
尾鷲港	1	1	5			6	24	2	5
フリー職安前		1	5			6			5
瀬木山			5	1		6	2		5
文化会館前			5			6	3		6
主婦の店前	2	1	5	8	4	5	10		6
国市			5		6	5		3	6
矢の浜		1	4		3	5			6
岡崎野田		5	4	1	6	5		14	4
二本松			4		1	5			4
向井		17	2		23	2		19	3
向井小学校前	3	3	2	9	6	3	8	11	2
熊野古道センター		1	2		1	3			2
大曾根浦駅前		6	1		6	2		1	2
ユースホテル前			1			2			2
紀伊松本		4			13			31	
合計	69	69		95	95		85	85	
利用日数		21			25			26	

【紀伊松本→ジャスコ前】

▲印は土・日・祝日運休

停留所名	▲6時55分			7時52分			10時25分			12時55分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
紀伊松本	22		1	50		4	6		2	11		2
ユースホテル前			1			4			2			2
大曾根浦駅前	2		2	11	1	5	7		2	4		2
熊野古道センター	1		3			5	4		3	1	3	1
向井小学校前	19		4	17	2	7	45		14	4	1	2
向二本井	22		5	22		8	30		15	4		2
二本松			5		1	8	1		16	1		2
岡崎野田	3		5	18	18	7	19		16	13		3
矢の浜			5		1	7	13	11	8	3	2	3
国市			5	1	3	7	6	7	8	7		4
主婦の店前			5		1	7	1	14	7	3	2	4
文化会館			5			7			7			4
瀬木山	15	1	6	4	1	8	1	26	6	1		4
フリーハローワーク前	4		6	1		8	1		6			4
尾鷲港		39	4	5	9	7	6	10	5	1		4
朝日町		1	4	2	21	6	18	10	7	2	6	4
栄町			4		3	6	3	2	8		7	4
尾鷲駅口	1	40	2	1	38	6	28	30	7	6	9	4
尾鷲市役所前		1	2		3	6		1	7			4
上野町			2		4	6	3	4	7			4
総合病院前		3	2		23	1	55	26	12	3	25	2
ジャスコ前		4			3		1	107			9	
合計	89	89		132	132		248	248		64	64	
利用日数		22			27			30			30	

(つづき)

停留所名	▲14時10分			16時15分			18時00分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
紀伊松本	13		3	1		1	2		1
ユースホテル前			3			1			1
大曾根浦駅前	4		3	3		1			1
熊野古道センター	5		4	61		6			1
向井小学校前	16		4	37		8	1		1
向二本井	9		8	2		8	7		2
二本松			8			8			2
岡崎野田	6	6	4	9		9			2
矢の浜	5		4			9	2		2
国市		1	4	1	1	9			2
主婦の店前		4	4		1	8	1	1	2
文化会館			4		1	8	1	1	2
瀬木山			4		1	8			2
フリーハローワーク前		1	4	1		8			2
尾鷲港		9	4		1	8		1	2
朝日町		12	4	2	24	7	1	2	2
栄町		2	4	5	36	9		3	2
尾鷲駅口		13	1	2	21	8		6	1
尾鷲市役所前		4	1		4	8			1
上野町		1	1	2		8		1	
総合病院前		4	1		18	7			
ジャスコ前		1			18				
合計	58	58		126	126		15	15	
利用日数		19			23			12	

【九鬼線】（調査期間：平成20年6月19日～7月18日）

【早田→九鬼駅前→九鬼町】

▲印は土・日・祝日並びに九鬼小、中学校休校日運休

停留所名	6時55分			7時35分			8時30分			9時18分			11時30分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
早田	13		2	33		2	46		5				11		2
フリー早田口			2			2	1		5						2
フリー早田峠			2			2			5						2
九鬼駅前		13		2	13	2		45	1	4		1		4	2
梅の輪						2			1			1			2
中学校前						2			1			1			2
車庫前					1	2			1		4			5	1
岡の浜						2			1						1
漁業組合前					1	1		2						1	1
九鬼町					20									1	
合計	13	13		35	35		47	47		4	4		11	11	
利用日数	10			22			21			4			9		

(つづき)

停留所名	12時00分			13時05分			15時25分			15時53分			▲16時15分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
早田							2		1						
フリー早田口									1						
フリー早田峠									1						
九鬼駅前	39		5					1	1	45		5	2		1
梅の輪		3	5						1		1	5		2	
中学校前		10	3						1		16	3			
車庫前		6	3					1				3			
岡の浜		1	3								2	3			
漁業組合前		10	2								14	2			
九鬼町		8	1								12				
合計	39	39					2	2		45	45		2	2	
利用日数	19						2			21			2		

(つづき)

停留所名	16時50分			17時30分			18時35分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
早田	6		3						
フリー早田口			3						
フリー早田峠			3						
九鬼駅前		4	2	37		3	29		4
梅の輪			2			3			4
中学校前			2		3	3		3	4
車庫前		1	1		1	3		7	4
岡の浜			1		1	3			4
漁業組合前			1		22	2		12	2
九鬼町		1			10			7	
合計	6	6		37	37		29	29	
利用日数	4			25			16		

【九鬼町→九鬼駅前→早田】

▲印は土・日・祝日並びに九鬼小、中学校休校日運休

停留所名	7時10分			7時57分			8時45分			9時23分			11時45分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
九鬼町	6		1				16		2				4		2
漁業組合	15		2				13		3				2		2
岡の浜	1		2	1		1	3		3				2		2
車庫前	10		3	2		1	3		3	4		2	2		2
中学校前	5		3			1	6		3			2	2		2
梅の輪			3			1			3			2			2
九鬼駅前		37		2	3	1		41			2	1		12	
フリー早田峠						1						1			
フリー早田口						1						1			
早田					2						2				
合計	37	37		5	5		41	41		4	4		12	12	
利用日数	23			5			23			3			9		

(つづき)

停留所名	12時05分			13時20分			15時39分			16時00分			▲16時30分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
九鬼町	4		1	4		2	1		1	5		1	3		1
漁業組合	5		2	2		2	4		2	5		1			1
岡の浜	1		3	1		2	1		2	1		2			1
車庫前	1		3	2		2			2	2		2	1		2
中学校前	1		3			2			2	3		2			2
梅の輪			3			2			2	1		2			2
九鬼駅前	5	11	2	5	5	2		6		16	3	5	3		3
フリー早田峠			2			2						5			3
フリー早田口			2			2					4	3			3
早田		6			9						26			7	
合計	17	17		14	14		6	6		33	33		7	7	
利用日数	12			10			5			14			3		

(つづき)

停留所名	17時05分			17時36分			18時56分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
九鬼町	1		1						
漁業組合			1						
岡の浜	1		1						
車庫前	3		2						
中学校前			2						
梅の輪			2						
九鬼駅前		5		17		4	12		2
フリー早田峠				1		4			2
フリー早田口						4			2
早田					18			12	
合計	5	5		18	18		12	12	
利用日数	4			13			9		

[輪内線]【梶賀→賀田→古江→三木里→三木浦】(調査期間:平成20年6月19日～7月18日)

停留所名	6時37分			7時09分			7時20分			8時00分			8時11分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
梶賀社	4		1				29		3				46		4
神前	2		1				1		3				3		5
フリー梶賀			1						3				11		6
田尻			1						3						6
フリー西田	1		1						3				8		6
逢神	1		1				6		3				7		6
曾根	11		4				6		3				19	1	7
賀田駅		15	1					40	1	6		2		66	3
賀田			1					2		14		2		7	2
ふかつろ		4								6	10	3		14	1
南古江												3			1
古江										20		5			1
古江										50		8		6	
古江										3		9			
フリー新開												9			
八子川橋											2	9			
山子橋												9			
フリー駅												9			
三木里												9			
フリー												9			
山子川橋												9			
八子川橋												9			
三木里										3		9			
フリー病院											32	7			
松原				1		1				8	8	8			
名原						1						8			
フリー民宿						1					55	1			
小脇						1						1			
中脇						1						1			
フリー三木浦							1					1			
市場												1			
三木浦												1			
三木浦												3			
合計	19	19		1	1		42	42		110	110		94	94	
利用日数		12			1			27			25			28	

(つづき)

停留所名	8時45分			9時25分			11時50分			12時12分			12時45分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
梶賀社	1		1				24		4				10		2
神前			1						4				1		2
フリー梶賀			1				1		4						2
田尻			1						4						2
フリー西田			1						4				2		2
逢神	1		2				1		4				8		6
曾根		2					13	1	4				10		6
賀田駅	6		5					38		155		17		10	5
賀田			5							14	11	17	3	20	1
ふかつろ			5							3	5	17			1
南古江			5								5	16			1
古江			5							2	55	10			1
古江			5							7	77	4		2	1
古江		6								1	13	5		2	
フリー新開												5			
八子川橋											2	5			
山子橋												5			
フリー駅											1	5			
三木里				29		4				62		7			
フリー				3	10	4						7			
山子川橋				1		4				1		7			
八子川橋						4						7			
三木里					2	4					2	6			
フリー病院				2	1	4				3		6			
松原				11	7	4				12	15	8			
名原				1	2	3				5	13	6			
フリー民宿						3					4	6			
小脇					1	3					13	6			
中脇						3					1	6			
フリー三木浦					11	3					1	6			
市場					2	3					6	6			
三木浦						11					42				
合計	8	8		47	47		39	39		266	266		34	34	
利用日数		3			21			21			30			18	

(つづき)

停留所名	13時23分			13時28分			15時45分			16時10分			16時45分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
梶神							4		1				6		2
社									1						2
フリー									1						2
田ノ									1						2
フリー									1						2
逢神									1						2
曾根							8		8				7	1	4
賀田	49		7				151	3	13				29	6	4
賀田	2	5	7				1	22	12				1	1	3
ふかつ		9	4				4	7	12				2	1	3
南古		1	4					16	12				15		3
古		23	2					76	6				1	16	2
古		12	1					38	1				4	4	1
古		1						6					1		1
江学														2	1
フリー															1
八子															1
山子															1
フリー													2	2	1
三木				29		4						72	8	5	2
フリー				1	1	4						8	1	1	2
山子						4						8			2
八子						4					1	8	1		2
三木						4						8			2
フリー					1	4						8			2
松名					5	4					1	5	8	3	3
フリー				2	3	4				4	8	8			3
小中						4						8			3
フリー					3	4					3	8		1	3
市						4						8			3
三					3	4						8			3
場						4						8			3
三					16							52		12	
合計	51	51		32	32		168	168		77	77		62	62	
利用日数		21			15			28			24			24	

(つづき)

停留所名	17時20分			18時20分			18時55分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
梶神	1		1	1		1			
社			1			1			
フリー			1			1			
田ノ			1			1			
フリー			1			1			
逢神			1			1			
曾根	5		2	1		1			
賀田	35	1	4	29	1	3	3		2
賀田	2		4		4	3	1		2
ふかつ			4		5	3	1	2	2
南古	1	2	4		1	3			2
古		22	3		13	2			2
古	2	13	2		5	2			2
古	7	4	2		2				2
江学			2						2
フリー			2						2
八子			2						2
山子	1		2						2
フリー			2						2
三木	13		4				56		6
フリー	1		4				1		6
山子	1		4					3	6
八子			4				1		6
三木			4						6
フリー	1		4					1	6
松名		2	4				1	10	5
フリー	1		4					9	5
小中	1	8	3					1	5
フリー			3						5
市			3						5
三		1	3					2	4
場		19						34	2
三								2	2
合計	72	72		31	31		64	64	
利用日数		25			19			26	

[輪内線][三木浦→三木里→古江→賀田→梶賀](調査期間:平成20年6月19日～7月18日)

停留所名	6時55分			6時55分			7時25分			7時40分			8時30分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
三木浦				25		4	72		5						
市場						4	4		5						
フリー三木浦						4			5						
中山						4			5						
小脇						4	4		5						
フリー民宿						4			5						
名柄				12		5	4		6						
松原				8	3	5	7	9	8						
フリー病院				1		5		1	8						
三木里						5			8						
八十里						5		17	7						
山子川						5		2	7						
フリー駅前						5		1	20						
三木里				43				3	37						
フリー駅前									1						
山子川								2	2						
八十里								2	3						
フリー新開地									3						
古江	5		1						3	4		1	5		2
東古	43		7						3	31		7	65		6
古江	73		9					1	3	18		8	68		10
南古	1		9						3	23		10	12		10
ふかつ	8	1	9					9	1	1	11	8	5	25	9
賀田	2		9					1	1			8	4	4	9
賀田		131						2		3	60	1		130	
曾根											7	1			
逢神												1			
フリー西田												1			
田ノ												1			
フリー梶賀												1			
神社												1			
梶賀											2				
合計	132	132		46	46		99	99		80	80		159	159	
利用日数		30			20			27			30			29	

(つづき)

停留所名	8時30分			9時15分			11時35分			12時12分			13時04分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
三木浦	61		10				42		3						
市場	1		10				2		3						
フリー三木浦			10						3						
中山			10						3						
小脇	20	2	9				11		4						
フリー民宿			9				1		4						
名柄	25	1	10				3		4						
松原	32	16	10				7	12	5						
フリー病院		5	9				4	12	5						
三木里	2	1	9				1	1	5						
八十里		3	9						5						
山子川		1	9						5						
フリー駅前		3	9						5						
三木里		109					4	31	2						
フリー駅前									2						
山子川									2						
八十里							1		2						
フリー新開地							3		3						
古江			2		1		7	4	3				2		1
東古			26		4		21	7	5				8		2
古江			53		7		26		6				14		5
南古			4		8		8		6				3		5
ふかつ			1	19	7			1	6				2	2	4
賀田					16	6		18	6					13	3
賀田			8	47	2			54		105		7		14	
曾根					6	2					44	6			
逢神					2	2				1	12	5			
フリー西田					2	2					2	5			
田ノ					2	2						5			
フリー梶賀					1	2					1	5			
神社					2	2					2	5			
梶賀					5						45				
合計	141	141		94	94		141	141		106	106		29	29	
利用日数		30			25			29			27			16	

(つづき)

停留所名	13時05分			13時32分			15時40分			16時12分			16時30分		
	乗	降	最大人員												
三木浦	14		4				7		1				4		1
市場三木浦			4				1		1						1
フリー三木浦			4						1						1
中山脇			4						1						1
小フリー民宿前	4		4				1		1						1
フリー民宿前			4						1						1
名松	4		4				3		2						1
フリー病院前		8	3				4	1	3				1		1
三木	1	3	2						3					1	1
八十川橋	1		2						3						1
山子川橋			2						3						1
フリー駅下			2						3				1	1	1
三木里駅前		11						13					1	3	1
フリー駅前													2		1
山子川橋															1
八十川橋															1
フリー新開地															1
古江学校前														1	1
古東古				7		2				1		1	2		1
古南古				2		2				9		2	1		1
古南古						2						2	1		1
ふかつろ					6	1					6	2	1		1
賀田駅前				15	2	4				1		2	1	1	1
賀田駅前				24		7				31		4	12	4	2
曾根橋				2	9	6					4	4	1	1	2
逢神橋					5	3					5	2			2
フリー西田ノ尻					2	3					1	2			2
田ノ尻						3						2			2
フリー梶賀口						3					1	2			2
神社前					2	3						2			2
梶賀					24						25			12	1
梶賀														1	
合計	24	24		50	50		16	16		42	42		27	27	
利用日数		14			19			12			21			22	

(つづき)

停留所名	17時35分			18時20分			19時08分		
	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員	乗	降	最大人員
三木浦	4		2	10		4			
市場三木浦			2			4			
フリー三木浦			2			4			
中山脇			2			4			
小フリー民宿前			2			4			
フリー民宿前			2			4			
名松			2			4			
フリー病院前	1		2			4			
三木	1		2			4			
八十川橋			2			4			
山子川橋			2			4			
フリー駅前			2			4			
三木里駅前			2	10					
フリー駅前			2						
山子川橋			2						
八十川橋		1	2						
フリー新開地			2						
古江学校前			2						
古東古		2	2						
古南古			2				1		1
古南古			2						1
ふかつろ			2						1
賀田駅前	7	2	1				13		3
賀田駅前		4	1					3	3
曾根橋			1					3	3
逢神橋			1					3	3
フリー西田ノ尻			1					3	3
田ノ尻			1					3	3
フリー梶賀口			1					3	3
神社前			1				2		2
梶賀		4					10		
梶賀									
合計	13	13		10	10		15	15	
利用日数		10			4			11	

【ふれあいバス八鬼山線】（調査期間：平成20年7月1日～7月31日）

【三木浦→尾鷲地区】

停留所名	7時20分			9時30分			12時50分			人員計		
	乗	降	通過	乗	降	通過	乗	降	通過	乗	降	通過
三木浦	166		11	116		8	52		5	334		334
市場前	21		13	25		9	8		6	54		388
国道三木浦	6	5	13	12	1	12	9	2	6	27	8	407
早田口	3		13	1		13			6	4		411
早田	91	1	16	129		18	46	3	8	266	4	673
早田口	7		16	6		18	3		8	16		689
九鬼駅	3	28	16	7		19	4	1	8	14	29	674
中学校前	13	7	15	79	9	23	30	6	10	122	22	774
漁業組合前	1		15	12	2	23	9	5	9	22	7	789
九鬼町	34		17	55	1	25	36	1	14	125	2	912
漁業組合前	35	1	18	74		27	24		16	133	1	1044
中学校前	2		18	15	1	27	5		16	22	1	1065
九鬼駅	5	7	19	13	2	28	5	2	17	23	11	1077
尾鷲病院前		239	7		207	18		95	9		541	536
ジャスコ前		2	7		53	16		29	8		84	452
野地町		51	4		190	7		66	3		307	145
朝日町		46			78			21			145	
合計	387	387		544	544		231	231		1162	1162	
利用日数	31			31			30					

【尾鷲地区→三木浦】

停留所名	8時30分			11時50分			16時00分			人員計		
	乗	降	通過	乗	降	通過	乗	降	通過	乗	降	通過
朝日町	1		1	54		5	47		4	102		102
野地町	8		2	336		22	105		9	449		551
ジャスコ前	10		2	38		25	27		10	75		626
尾鷲病院前	14		3	172		33	91		15	277		903
九鬼駅	1	6	3	2	8	33	11	1	16	14	15	902
中学校前	1	8	2	2	63	29	1	30	13	4	101	805
漁業組合前	4		4	1	112	27		42	13	5	154	656
九鬼町	1	4	5	3	65	25		27	12	4	96	564
漁業組合前	2		5	2	11	25		4	12	4	15	553
中学校前		2	5	2		25			12	2	2	553
九鬼駅	1	3	5	37		26	4	5	12	42	8	587
早田口			5		10	26			12		10	577
早田	2	5	5		188	21		65	8	2	258	321
早田口			5		10	21			8		10	311
国道三木浦		2	4		24	21		14	7		40	271
市場前		4	1		48	8		15	7		67	204
三木浦		11			110	1		83			204	
合計	45	45		649	649		286	286		980	980	
利用日数	23			31			31					

■尾鷲市公共交通に関するアンケート結果

I. 調査の概要

調査対象地域：尾鷲市内（須賀利地区を除く）

調査対象者：市内在住の15歳以上の1,500人

調査期間：平成20年7月29日～8月11日

以下の配分で抽出。抽出にあたっては無作為で行った

対象者の抽出：尾鷲地区 874、九鬼町 90、早田 30、三木浦 110、小脇 2、名柄 12、三木里 114、古江 88、賀田 114、曾根 30、梶賀 36

調査方法：郵送による配布・回収

有効配布数：1,489通

回収数：580通

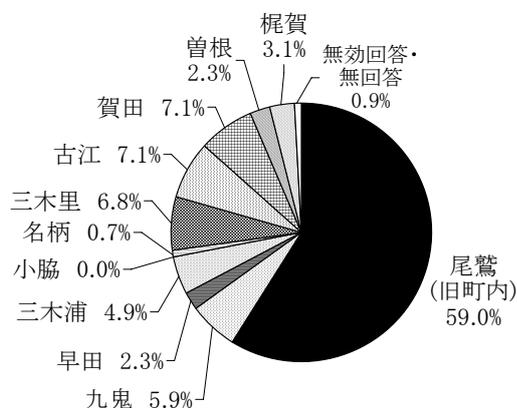
有効回収数：575通

有効回収率：38.6%

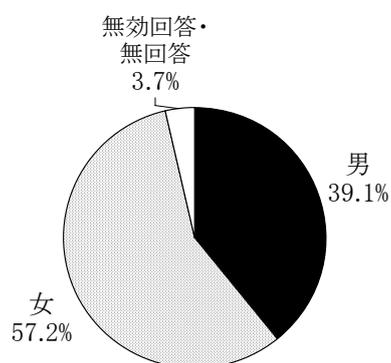
II. 調査の結果

回答者の属性

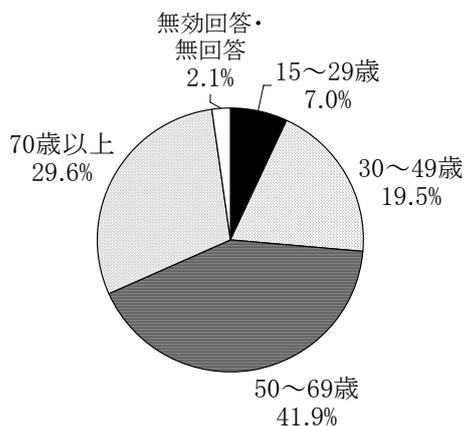
問1. 居住地



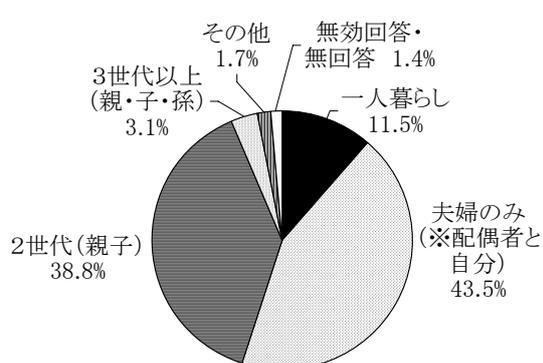
問2. 性別



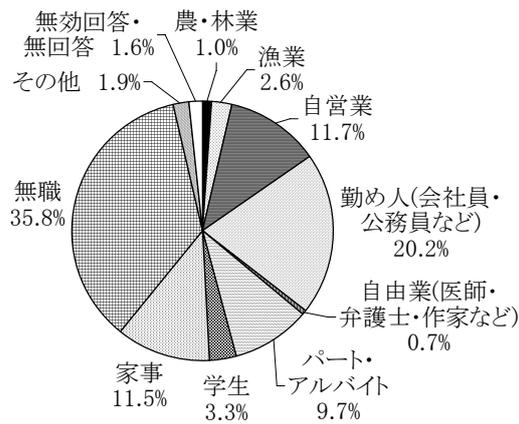
問3. 年齢



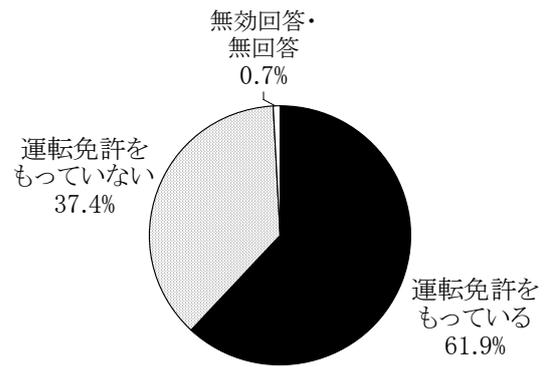
問4. 一緒に生活している家族(自分も含めて)



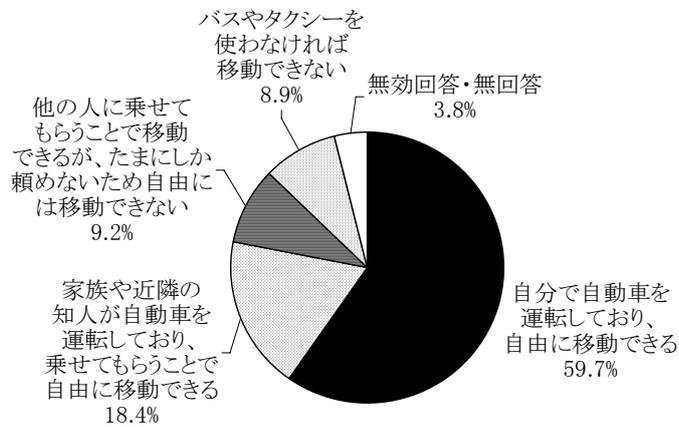
問5. 職業



問6. 自動車の運転免許

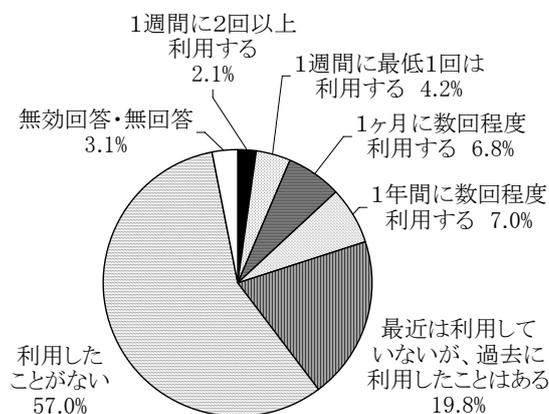


問7. あなたは、自動車での移動が自由にできますか



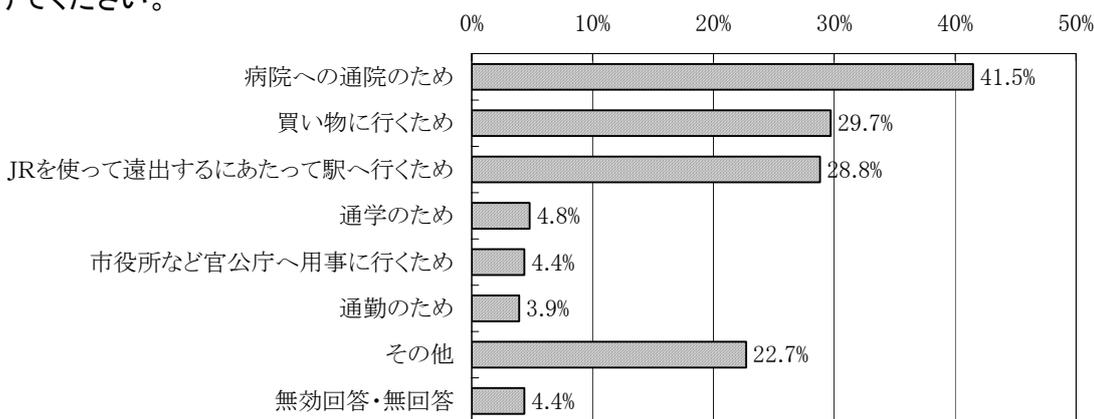
バスの利用状況や満足度

問8. あなたが、尾鷲市でバスを利用する頻度はどのくらいですか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



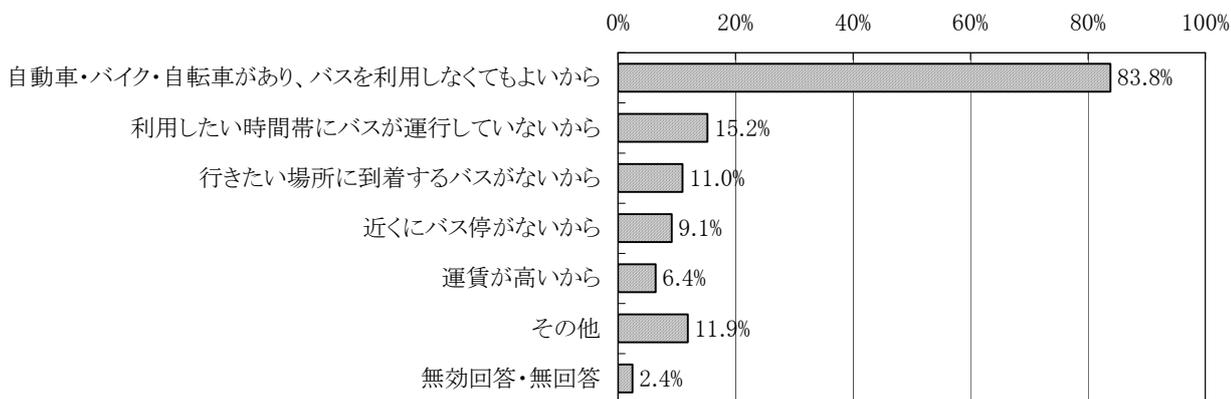
問9. 問8で、利用したことがあると答えた方(1~5と回答した方)にお聞きします。

主にどのような目的でバスを利用されましたか。利用目的として多かったもの2つまでに○を付けてください。

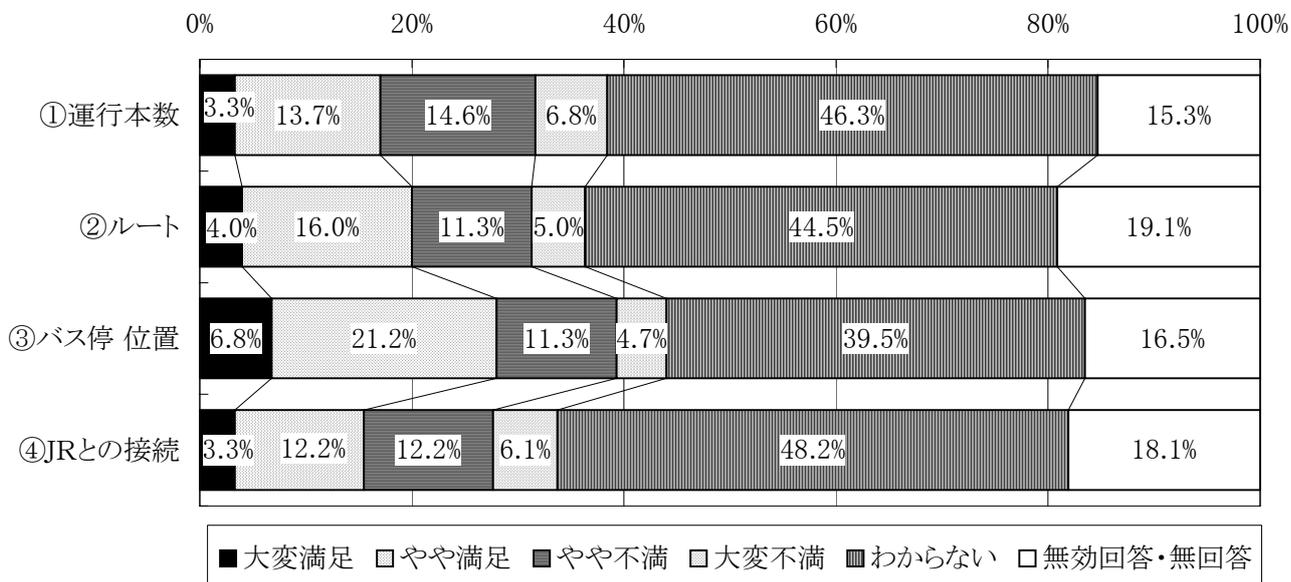


問10. 問8で、「6. 利用したことがない」と答えた方にお聞きします。

尾鷲市におけるバスの利用率はあまり高くないのが現状です。あなたは、どのような理由からバスの利用が進まないと思いますか。よりあてはまるもの2つまでに○を付けてください。

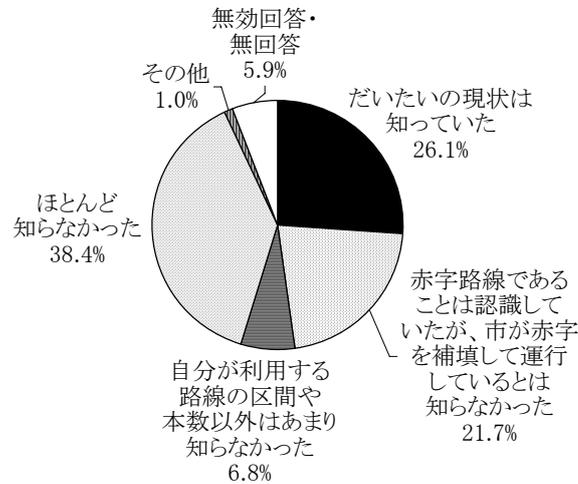


問11. 市内で運行しているバス全般の運行状況に対して、あなたはどのような満足度を感じていますか。それぞれの項目ごとに、最もあてはまるもの1つに○を付けてください。なお、利用したことがない方も答えられる範囲でご回答ください。

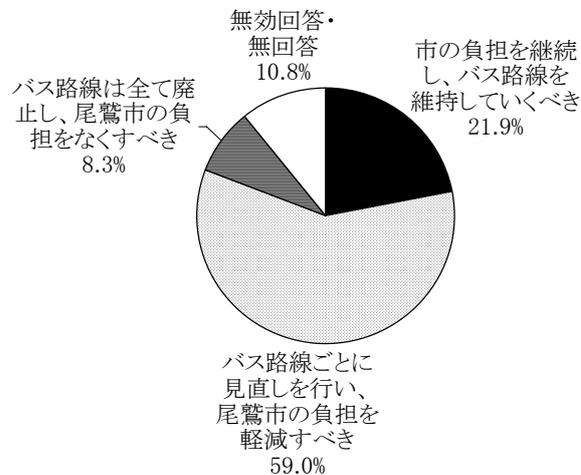


尾鷲市のバス運行の現状と今後のあり方

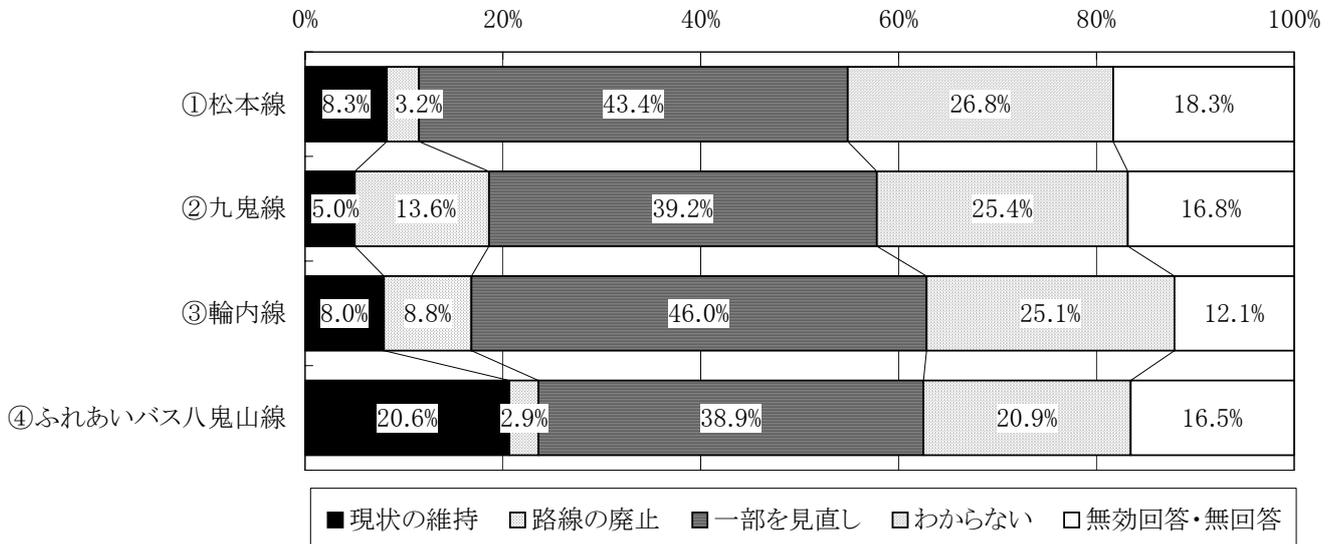
問 12. 尾鷲市におけるバスの運行の現状について、あなたはどの程度知っていましたか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



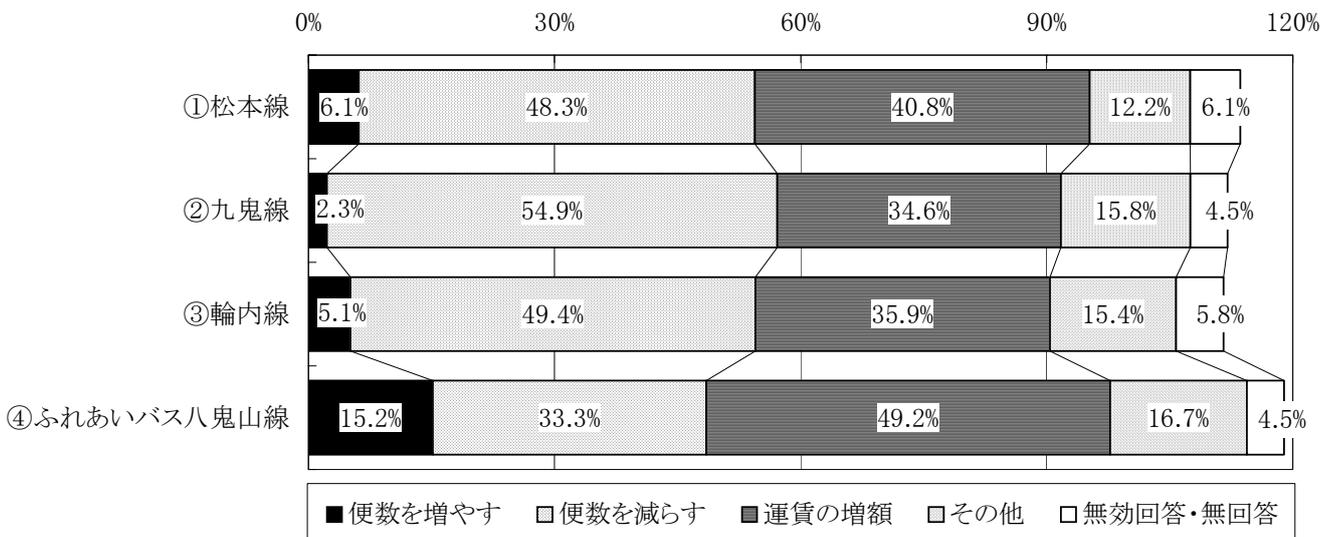
問 13. 尾鷲市が運行しているバスの維持・継続のために、平成 19 年度で市・県あわせて 4,104.9 万円を負担しています。一方で尾鷲市の財政状況は悪化しているのが現状です。このような尾鷲市の厳しい状況を、今後どのように改善していくべきだと思いますか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



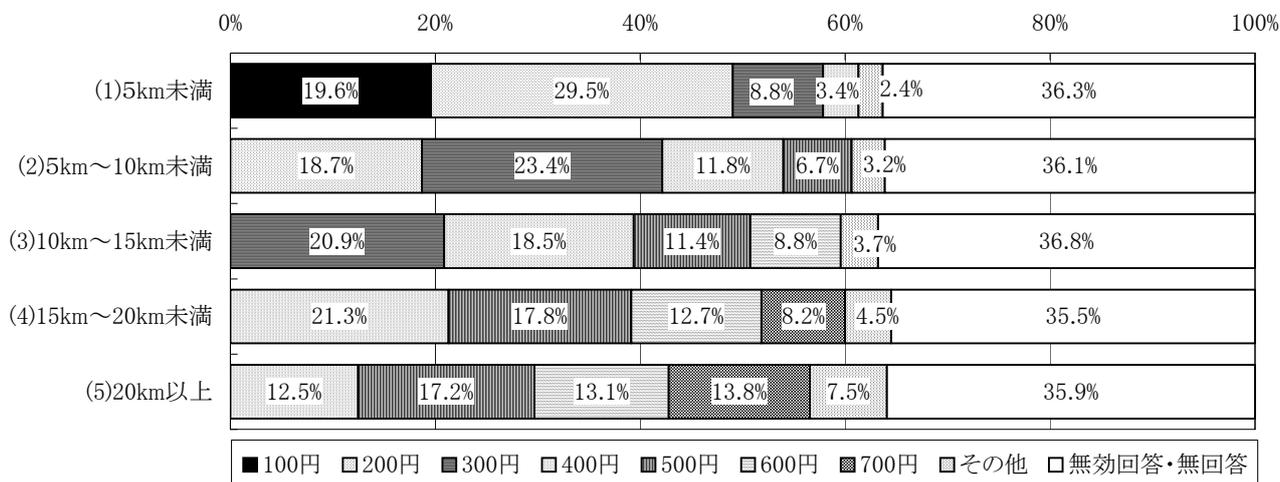
問 14. 問 13 で「2. バス路線ごとに見直しを行い、尾鷲市の負担を軽減すべき」と答えた方にお聞きます。それぞれのバス路線について今後どのようにしていきべきだと思いますか。バス路線ごとに最もあてはまるもの1つに○を付けてください。
 また、それぞれの路線で「3. 一部を見直し」と答えた方は、その見直しの内容としてあてはまるものを右欄からすべて選んで○を付けてください。



【見直しの内容】

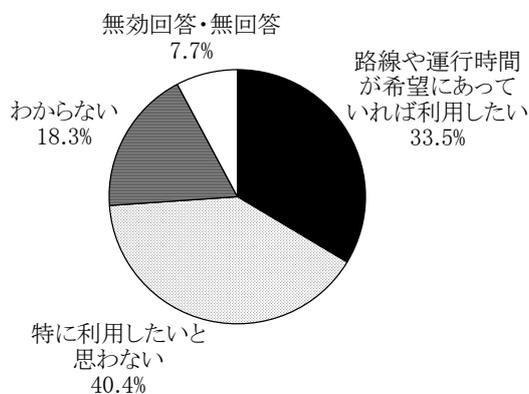


問 15. 現状では、市内で運行されている『(株)三重交通の営業路線』と、『廃止路線代替バス』(松本線、九鬼線、輪内線 ※3ヶ表を参照)と、『自主運行バス』(ふれあいバス八鬼山線 ※3ヶ表を参照)の間で、同じ乗車距離でも運賃に差が生じています。そのため、今後は運賃の格差をなくし公平な運賃となるよう検討していきたいと考えています。各路線共通のバス運賃として、適当だと思うのはいくらぐらいですか。それぞれの距離ごとに適当だと思う金額について最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



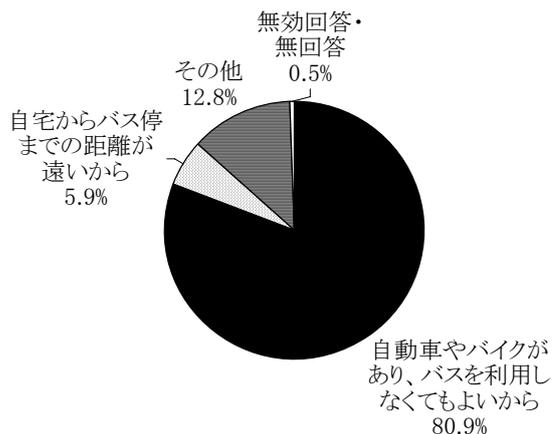
市街地直通バス(南回り)

問 16. あなたは、市街地直通バス(南回り)が運行された場合、利用したいと思いますか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



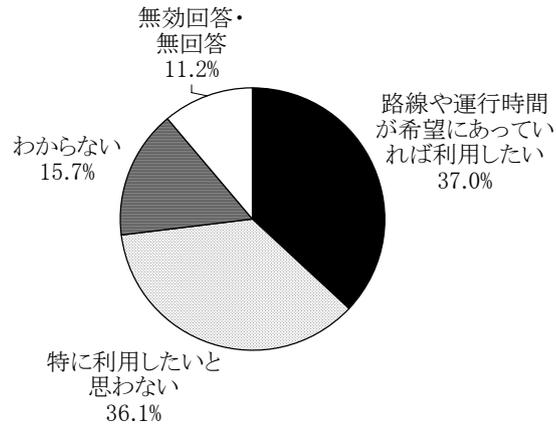
問 17. 問 16 で「2. 特に利用したいと思わない」と答えた方にお聞きします。

利用したいと思わないのはどのような理由からですか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



市街地巡回バス

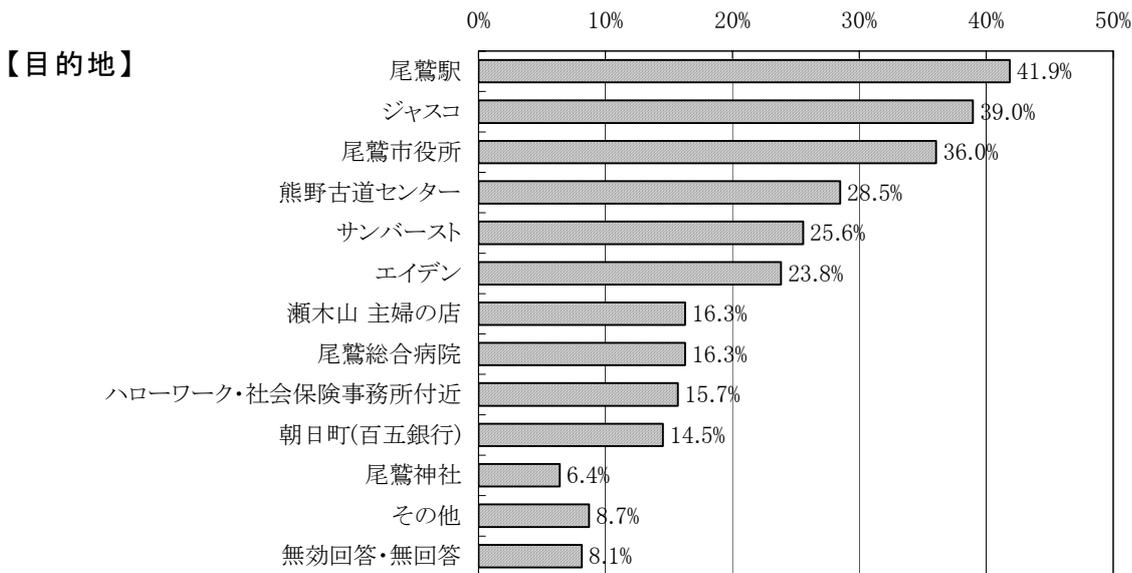
問 18. あなたは、市街地巡回バスが運行された場合、利用したいと思いますか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



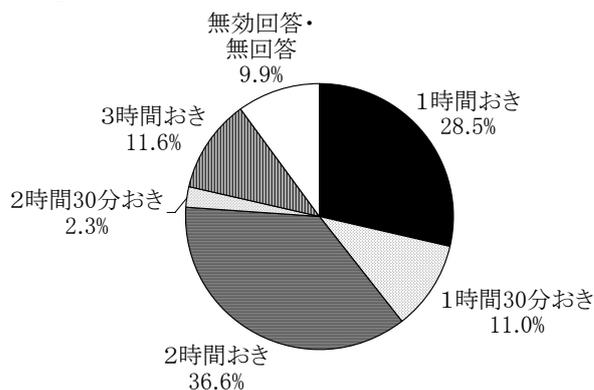
問 19-1. 問 18 で「1. 路線や運行時間が希望にあっていれば利用したい」と答えた方にお聞きします。あなたが利用したい区間及びバスの運行時間の間隔をお教えてください。

「目的地」については、希望にあてはまるものすべてに○を付けてください。「11. その他」を選ばれた方は、目的となる主な施設の具体的な名称をご記入ください。

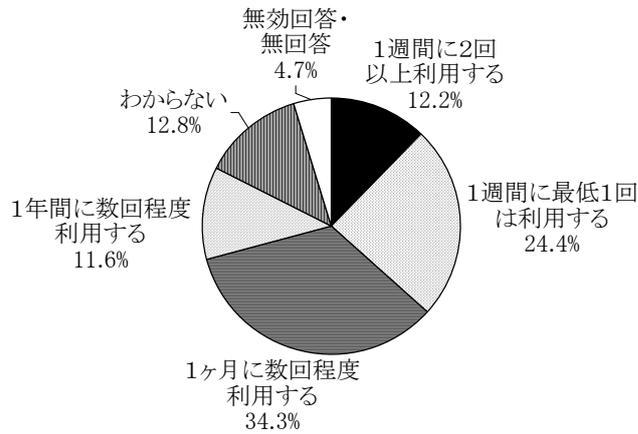
「運行間隔」については、最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



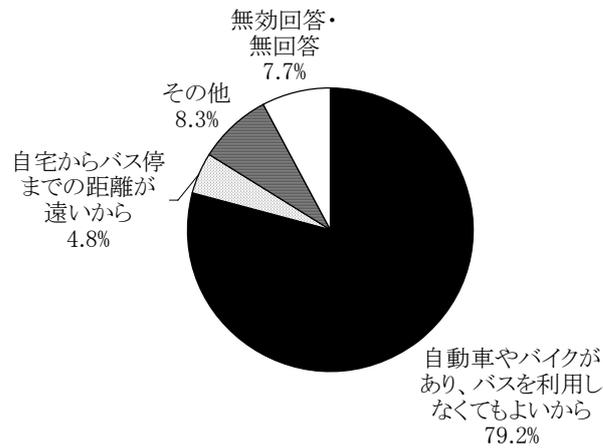
【運行間隔】



問 19-2. 問 19-1 の希望が実現した場合、あなたは、どの程度の頻度で利用したいと思いますか。
最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



問 20. 問 18 で「2. 特に利用したいと思わない」と答えた方にお聞きします。
利用したいと思わないのはどのような理由からですか。最もあてはまるもの1つに○を付けてください。



■公共交通に関する住民説明会

[開催日時及び地元参加者数]

地区等	日時	場所	地元参加者
行野	9月29日(月)午後7時	行野公民館	31名
老人クラブ連合会	9月29日(月)午前10時	尾鷲市福祉保健センター	60名
三木里	10月2日(木)午後7時	三木里公民館	18名
賀田	10月7日(火)午後7時	賀田公民館	28名
三木浦	10月8日(水)午後7時	漁村センター3F	70名
大曾根	10月9日(木)午後6時	大曾根公民館	42名
梶賀	10月10日(金)午後7時	梶賀センターハラソ	42名
九鬼	10月14日(火)午後7時	九鬼漁村センター3F	33名
須賀利	10月15日(水)午後6時30分	須賀利漁民センター2F	95名
早田	10月17日(金)午後7時	早田公民館	27名
尾鷲地区	10月20日(月)午後7時	尾鷲市立中央公民館講堂	10名
古江	10月21日(火)午後7時	古江公民館	45名
向井	10月23日(木)午後7時	向井ふれあい会館	10名
曾根	10月28日(火)午後7時	曾根公民館	12名

[主な意見]

○バス運行の考え方

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・利便性が向上するのであれば再編も賛成する。	須賀利	→維持継続するためには、整理しなければならない部分もあることを理解してほしい。
・輪内線は廃止されるということか。	三木里	→現在ある路線を白紙とし、ふれあいバス八鬼山線、南回り線、市内巡回バスの3つの路線で進めていきたい。 →できるだけみなさんの要望にあったダイヤの編成を考えていきたい。すべての意見を反映させることはできないが、なるべく市民の意見を反映した路線を作っていくためにも意見をいただきたい。
・廃止されても困る。	大曾根	→廃止にならないための見直しを行っている。
・4,000万円も赤字を出すのであれば、もっと違う方法で公共交通を考えられないのか。実際はやめてしまってもいいのではないかと思う。	尾鷲地区	→高齢者や学生などのいわゆる交通弱者の公共交通の確保は必要である。 →市としては、利用者の運賃収入と、持続可能な市の負担額で運行したいと考えている。 →公共交通の確保には、とにかく利用が大前提であり、利用されない場合は廃止にもつながることになってしまう。
・ふれあいバス八鬼山線はそもそも弱者・高齢者救済のためにつくられたのであり、赤字は仕方ないのではないか。市民に応分の負担をさせることで市の負担を減らすというのはいかがか。路線運賃が上がればさらに利用は減るのではないか。結局は廃止につながってしまうのではないか。	九鬼	→現在の財政状況から、市の赤字補填額を抑制する必要が生じており、全体の運行経費から見て、これだけ負担して欲しいと提示させてもらっている。税金で賄うにはあまりに金額が増え続けている。 →実際、どのくらいの料金で乗ってもらえますか、ということを今回市民にお聞きしている。

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・運賃は上げて便は減らす。矛盾していないか。	九鬼	→この路線を残すために、ダイヤの再編や利用料金の値上げを考えていきたい。 →広告やアナウンスなど、できる限りの努力はさせていただきます。 →バス路線だけではなく、税金や交付税は減り続けている。このような状況の中、市民にも負担いただきながら、路線の存続に努めていきたい。
・今回の方針は旧市内への交通ばかりを考えている。熊野方面のことは考えていない。	梶賀	→全体的に、熊野方面のJR列車を視野に入れダイヤを検討している。
・市街地直通バス南回り線より、今の輪内線を残してもらえの方が良い。	梶賀	→現状では、路線の存続が危惧されるため、公共交通の見直しを行っている。
・集約されるのは仕方ないが、JRとの連携をお願いしたい。ふれあいバス八鬼山線でJRに乗れば良い。	早田	→可能な限りJRとの接続は考慮し協議させていただく。
・健全者は公共交通がなくても生活に支障はない。しかし、障がい者や高齢者のためにも公共交通は確保していかなければならない。	尾鷲地区、行野、古江	→70歳の人でも今は車を運転しているが、5年先10年先はどうなっているかわからないと思う。数年後に公共交通が崩壊しないよう、継続性のあるバスを検討している。
・困るのは高齢者。商店が減少している中、食の確保も難しい時代。	三木里	→そのためにも、持続可能な公共交通を維持する必要がある。
・実績がないとバスを減らされるだろう。	行野	→このままではバスの存続も難しい。その前に再編成が必要と考える。
・バスをもっと利用するようにしないといけない。	大曾根	→利用しやすい体系を整えたい。

○利用形態

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・高齢化してきて病院へ行くのもタクシーを使っている。	老人クラブ連合会	→バス空白地帯は、なるべく解消できるよう検討を進めている。
・梶賀から賀田郵便局までバスを利用し、所用を済ませた後に、すぐにバスを利用し帰宅したい人たちもいる。	梶賀	→運転手さんの休憩もあるので若干の休憩を行い折り返す予定。往復すると2時間程度かかることになる。
・高齢になり、車を運転できなくなったときに、1台のバスでの運行では不安。運行便数が減少していかないと不安に感じる。	早田	→2台の車両運行は、経費の面から考えると非常に厳しい。1路線で、できるだけ多くの人が利用しやすいバス路線を考えていきたい。
・今の輪内線も駅で1時間待つときもある。このような状況では利用するはずもない。	梶賀	→7時の便では30分待ちとなる。現状の案では、賀田駅に9時25分到着、35分にJR列車に乗車、11時55分にJR列車が到着、12時35分にバスに乗れるダイヤを検討している。利用実態から、利用の多い時刻のバス・列車との連絡をフォローしていく。
・安全上の問題もあり、両親が子どもを駅まで送っている。しかし親の負担もあることから、将来的に学生が安全にバスを利用できるように考えてほしい。	行野、三木里、梶賀	→通学と通勤の時間を集約させることも考えられる。

○運行形態

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・大型バスではなく小型でいいのではないか。マイクロバスで運行できないのか。	尾鷲地区、大曾根、九鬼、向井	→ふれあいバス八鬼山線は、当初中型バスで運行を始めたが、地域の要望を受けて大型に変更した。市の独断で変えたわけではない。 →バスにかかる経費は、人件費が大部分を占めるため、小型化しても大幅な経費圧縮にはつながらない。

参加者意見	会場	市からの回答、見解
		→今回の尾鷲地区巡回バスにはマイクロバス(ワゴン車)の導入を検討している。これについては、経費の圧縮効果というより、道路の幅員等によりバスが進入できない公共交通空白地帯の解消を重視して導入するものである。乗降調査の結果もあり、乗車の多いときで15名程度であることから、マイクロバスで対応できると考えている。
・ふれあいバス八鬼山線を三木里まで延長すると、今でも利用客が多い状況の中、定員を超えることもあり得るのではないかな。	早田、古江	→現在利用しているのは大型バスで、これ以上は大きくならない。2便出すのは難しい。 →ふれあいバス八鬼山線について、立っていることは少ないと聞いている。 →三木里地区について、所要時間や利用料金の関係から南周り線の乗車が多くなることを予想している。延長する目的の大きなものとして、小脇・名柄地区の公共交通を確保することである。
・3年間の試験期間にバスの利用者が多く、乗車できないようなことがあれば、さらなる大型バスに変更するのか。	早田	→その時には、対応するための検討が必要になる。
・スクールバスを利用することはできないのか。	尾鷲地区、九鬼	→輪内地区ではスクールバスが運行している。本市のバスは、8、10、12、15時の時間帯に多く利用されており、スクールバスの走っている時間はずれているのが現状である。
・三重交通の委託をやめ、名古屋市のように市営バスにしてみてもどうか。	向井	→直営にすることにより、赤字額がさらに増大することが推測される。

○運行区間・ルート（考え方）

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・南回り線の市街地内の運行ルートは。	梶賀	→ふれあいバスと同様の路線となる。ジャスコ前、野地町、朝日町、瀬木山となる。
・重複している区間があり、その利用者数が少ないのであれば無駄だと思う。	古江	→既存路線に見直し、継続可能な交通体系を構築していくことから、重複区間は無くなると考えている。
・新たな市街地直通バスを、尾鷲地区に向けて梶賀からと三木浦からの2本を運行するのではないかな。	賀田	→当初は2本運行することも検討していたが、費用的な問題から今回示した運行案となった。バスを1台走らせるにあたってはその費用の相当な部分を人件費が占め、1台増やすと1千万円以上も費用が膨らむことになる。
・この計画では三木里に向かって、三木浦方面からと梶賀方面からの2本の運行ルートになっている。ふれあいバス八鬼山線でカバーするのであれば問題ないが、そうでなければ小脇・名柄地区が心配。	三木里	→ふれあいバス八鬼山線については、三木浦からまず三木里へ出発し、三木里駅で折り返してから三木浦、早田、九鬼、市街地を運行する路線となる。この路線延長により、小脇・名柄地区の人たちを駅や市街地へ運ぶことが可能となる。
・時間帯によっては、三木浦～三木里間を利用している。	三木浦	→11時ごろのバスが一番使われているので、考慮したい。
・尾鷲節コンクールや古道まつり、夢古道の湯などがあるが、それらに行けるようなバスを作してほしい、と市外の人から言われた。 ・終点を熊野古道センターまで伸ばせないか。夢古道の湯の利用促進のためにも延長できないか。	尾鷲地区、九鬼、早田、古江	→熊野古道センターへの乗り入れについて、市内のバスは今でも入っている。 →尾鷲地区巡回バスの運行が開始すれば、待ち時間のことがあるが乗り換えれば、熊野古道センターへ行くことは可能になる。 ふれあいバス八鬼山線の終点は瀬木山を計画している。
・午前中には、光ヶ丘から市街地へ行くバス、午後は市街地から光ヶ丘へ行くバスを検討してみてもどうか。	尾鷲地区	→通院や買い物などを考慮したダイヤ編成を考えていく。

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・光ヶ丘から福祉保健センターまで周回してほしい。	老人クラブ 連合会	→検討材料といたしたい。
・行野を起点にしてルートが編成されるのか。	行野	→巡回バスは尾鷲駅を起点としたダイヤ編成を 考えている。
・椿公園、宮島公園との連絡はできないのか。	大曾根	→検討材料といたしたい。
・道路の幅員が狭く、運行が難しいのも理解できるが、「尾鷲長寿園 ケアハウスきらら」へのバスはできないか。	大曾根	→検討が必要だが、運行上の安全確保の面から 難しい部分があるとする。
・歯医者や医院、出張所が三木里にあるため、三木里へ行く運行ルートは残してほしい。	三木浦	→乗降調査もしているため、実態に即したダイヤ やルートにする。
・熊野尾鷲道路を通る路線を考えてほしい。	三木里	→ふれあいバス八鬼山線はバスの最大乗車人数 もあるため、三木里地区については、熊野 尾鷲道路を通る南回り線を利用していただけ たい。
・1便でもいいので賀田の中山線の中奥まで運行できないか。病院や買い物のためにぜひ乗りたいと思っている。	賀田	→Uターンするスペースの確保が必要。三重交通 に安全規定があり、それをクリアしないと いけない。例えば、尾鷲駅でもUターンでき ない。ふれあいバス八鬼山線でもいろいろ な要望があったが、危険性などの問題で 難しいこともある。 →ここで決めることはできないので、協 議させていただきたい。

○運行時間帯・ダイヤ

<運行時間帯・ダイヤへの意見・要望>

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・どのようにダイヤを決めているのか。	梶賀	→利用実態も考慮し、三重交通にも専門的な 見地からダイヤ等の策定協議に参加して もらって基本的には市が作成し協議会が 決定することになる。
・尾鷲までの直通バスは確かによいが、それより北（津や松阪）に行くことや、逆に帰ってくる便が非常に不便な状況であるため、それらのことも視野に入れてほしい。	早田	→検討材料といたしたい。
・午前8時、午前10時、午前12時、午後2時頃に運行してほしい。	向井	→基本的によく利用されている時間帯であり、 考慮したダイヤ編成としたい。
・通学時間帯のバスを考えてほしい。	大曾根	→通学時間帯については十分に考慮したい。
・午前7時に出勤して午前10時に帰ってくる松本線を利用している。その時間は残して欲しい。	行野	→希望には添いたいと考えているが、全体の 利用状況を眺めた上での編成となることを 理解して欲しい。
・通院利用として、尾鷲地区へ向かう午前10時の便と行野へ戻る午前12時の便の利用が多い。	行野	→輪内地区でも利用時間の多い時間帯である。
・小学生は午後4時のバスで帰ってくる。	行野	→利用状況を確認して対応していく。
・ふれあいバス八鬼山線については、尾鷲から帰ってくるのに午前12時の便の乗り遅れると、その後だと午後4時くらいまで待たなくてはならない。その間の時間に運行することはできないのか。	早田、曾根	→限られた費用の中で利用の多い時間帯に 運行している。
・午前7時と午前9時の九鬼駅の連絡をお願いしたい。	早田	→全体の利用状況から判断していくこと になると考える。
・病院へ行くのに午前7時30分発だと早い。	早田	→通学を考慮すると今くらいの時間になっ てしまう。
・尾鷲高校に通っている子どもは午後4時が最終で乗るのが大変。最終の時間は遅くならないのか。増便も検討するのか。	三木浦	→意見を聞かせてもらって検討したい。

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・夜の遅い時間の便もあれば利用すると思う。午後6時くらいにあったほうが良いと思う。	三木浦	→検討材料といたしたい。
・朝一番のダイヤでは、市街地に何時頃に到着するのか	三木浦	→基本的には今の時間をベースに考えている。
・木本高や近大高専に通っている子どももいるので考慮して欲しい。 ・木本高の学生の下校時間に対応したダイヤを組んでくれるのか。	三木浦、 三木里、 古江、梶賀	→現在検討しているダイヤでは、木本高行きの便はフォローできる。帰りの便のフォローは難しい。 →どの時間が利用されているのか、実態調査を踏まえダイヤ等を検討している。調査では12:12や16:19の利用が多いので、これら利用の多い時間の運行を考えている。 →高校生の利用を優先するのであれば、そのようなダイヤに組み替えることも可能であるが、高校生の通学時間にも運行して、かつ大人の利用の多い時間帯にも運行させることは難しい。すべての要望をかなえることは現状では困難。
・熊野の眼科や整形へ行く人が多く、帰りが午前12時～午後1時くらいになる。	三木里	→熊野方面との連絡を重視したダイヤ編成にしたいと考えている。
・尾鷲を午後5時頃に出る便はあるのか。	古江	→そのような要望や意見をこの場でいただきたい。
・ふれあいバス八鬼山線と南回り線が、ちょうど三木里で接続するという事か。	賀田	→病院など市街地へのアプローチが多いので、時間がぴったり合うことはない。
・尾鷲総合病院の時間を考慮したダイヤを作ってほしい。	賀田	→八鬼山線では8時半くらいに病院へ着くようなダイヤを作っているの、同じ時間帯を考えたい。
・賀田駅へ行くバスは減るのか。	梶賀	→利用頻度が低い便については整理したい。

< JR との接続 >

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・午前7時の特急列車に乗れるよう検討してほしい。	向井	→検討材料としたい。
・少くとも待ってもいいからJRと連絡できるようにしていただきたい。	早田	→九鬼線はJRとの連携を図っているが、ふれあいバス八鬼山線の便数から考えると、同じようにはカバーできない。
・熊野方面へ向かうためのJRとの連携も考えてほしい。	早田、古江	→基本的に熊野方面の接続を重視したダイヤを考えている。ダイヤはまだ確定していないが、三木里と賀田からJRに連絡できるように考える。今後調整させてもらう。
・ふれあいバス八鬼山線は尾鷲へ行く人が利用していることが多いが、JRに連絡して他の地域へ行く時のダイヤ編成も考えて欲しい。	九鬼	→ダイヤに関してもいろいろな要素を盛り込んで考えていきたい。
・行きバスは良いと思うが、帰りのバスやJRがなくて4時間も九鬼などで待たなくてはいけないこともある。何時のJRに連携するように考えているのか。	早田	→ダイヤは、今後調整をとって考えていきたい。
・三木里駅へのバスは、JRとの連絡も考えているのか	三木浦	→できるだけ連絡できるように考えたい。
・JRを午前中に利用する際、賀田駅を利用したいが、三木里駅から乗らなくてはいけないのか。	古江	→基本的にはJRは熊野方面を主眼に置いている。可能な限り連携できるように考えたい。 →しかしながらすべてのJRの便に連絡することは困難であり、多少の待ち時間も発生する。
・輪内線はJR賀田駅との接続を配慮した路線であった。それがなくなると不安が残る。	古江	→継続が危惧されることから現在見直しを行っていることを理解してもらいたい。

○運行本数

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・尾鷲地区巡回バスを、1時間おきぐらいの間隔で走らせられないのか。	尾鷲地区	→双方向に走らせるためにバスが2台必要になる。
・便数を増やすということだが何本になるのか。	早田	→経費等も鑑みて増便も検討している。
・土曜や日曜は利用者が少ないのではないか。その日は減らして、病院へ行く人が多い曜日に便を増やしてはどうか。	早田	→現在3往復の運行を行っているが、土日の減便も含めて検討していきたい。
・輪内線がなくなったら、ふれあいバス八鬼山線は1日3便では少ない。	三木浦	→確かに生活の上で課題が残る。増便も視野に入れて考えたい。
・南回り線について、どのくらいの便数を考えているのか。 ・輪内線を廃止するのであれば、南回り線は増便するのか。	梶賀	→現状では、ふれあいバス八鬼山線と同じ便数となる。 →南回り線の増便は、ふれあいバス八鬼山線の増便要望もあることから、これに合わせての増便も検討している。 →この事業は平成21年度～23年度まで試験運行を行う。この3年間で路線やダイヤなどを改善していく。

○料金・運行経費

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・料金は安くなるのか。	行野	→距離制料金制度をとれば、行野から尾鷲駅でなら安くなる。 →ふれあいバスは、九鬼から尾鷲まで200円であり、安価な料金となっている。基本的に市民の皆さんが公平に利用できる仕組みを考えている。
・運賃表(案)は納得できるが、三木里や三木浦は500円よりもっと高くなるのではないか。	九鬼	→距離を考えると案が妥当な金額である。三木里は南回りで行くと400円。 →三木浦と早田の金額が同じなのは、距離がともに20km以内であるためである。
・料金は、3年間の試験運行において利用者数が多ければ、安くなることもあり得るのか。	九鬼	→ありえないことではない。
・新しい料金体制となった場合の収支率は試算しているのか。	三木里	→計算すると、概算で7割くらいになるのではないかと考えている。
・高齢者を救うためのバスであるから、それらを考慮し予算を立てて欲しい。往復400円が800円になるのは非常に厳しい。	九鬼	→協議会で再協議したい。維持継続していくためには必要な改定であると考えている。
・尾鷲から松阪までの料金と、九鬼と尾鷲の料金との差がありすぎるのではないか。もし九鬼～尾鷲を400円にした時に、どれだけ尾鷲市が税金から持ち出しするのか。	九鬼	→ふれあいバス八鬼山線で、費用として1300万円かかり、900万円が市の持ち出しとなっている。そこから計算すると運賃として600円が妥当であるという計算になる。
・木本高へ行く生徒が九鬼駅を利用しなければいけなくなったら、JRにかかる料金も高くなる。	三木浦	→確かに高くなると思う。学割などを考えていきたい。
・下限数値目標の50%を下回った場合、路線は廃止になるのか、それとも料金の値上げになるのか	古江	→その時点になって考えなくてはならない。現時点で判断できるものではない。 →とにかく乗ってもらえる路線を考えたい。
・高齢者の割引を検討してほしい。	曾根	→検討するが、現状を理解いただきたい。
・バス料金を値上げすると過疎化が加速するのではないか。企業にスポンサーになってもらう(例えば、エイデンや三紀、ジャスコなど)ことを検討してほしい。	九鬼	→バスに対してどれだけ税金をつぎ込むのかが問題である。市民全員が不足分を税金で賄うこと望むのであれば、利用者のバス料金の維持もできない話ではない。 →広告に関しては、今後も検討していきたいと考えている。スポンサーに関しても、車内アナウンスも含めて考えていきたい。

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・南回り線は、年間どのくらいの赤字を見込んでいるのか。	梶賀	→運行経費が 1,600 万円、運賃収入が 1,000 万円を見込んでいる。
・赤字が多いなら、三重県や国からもっと補助金がもらえるようにはならないのか	九鬼	→バス運行にかかる経費について、予め予算を立てる形になっていない。バスの利用実態として、利用数が非常に少ない。今後も路線を確保することで公共の利益を維持していくための見直しである。 →補助金に関しては、県全体でも大幅な削減方向であり、減ることはあっても増えることは非常に考えにくい。

○バス停

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・既存のバス停はそのまま使用するのか。	早田、賀田	→基本的には同じ。ただし終点は瀬木山まで延長する。ハローワーク・社会保険事務所前にも停車する。 →南回り線については、バス運行にかかる時間も問題であり、梶賀から 1 時間はかかる。場合によっては絞り込みも必要かもしれない、アンケート調査などに基づいて検討していく。
・週に1便でもいいのでエイデンに止まってほしい。	早田、三木浦	→エイデン前のバス停の設置に向け、国交省等関係機関と検討を進めている
・ふれあいバス八鬼山線のバスが大型化になってから病院前に入れなくなった。地下道周辺に停車できないか。	早田	→いろいろと検討した結果、無理であった。警察等の協議の中で安全性の確保が難しいため、現在のバス停の位置となっていることをご理解いただきたい。
・三木小学校の上にバス停を増やして欲しい。	三木浦	→検討材料といたしたい。
・ふれあいバス八鬼山線はJR尾鷲駅まで入るのか。	古江	→バスはワンマンなので、安全上の問題で駅までは入れない。最寄りの停留所は岩本電機前になる。 →これまでは朝日町が終点だったが、今後は瀬木山まで行くことにしたい。
・三木里駅は駅まで乗り入れるのか。	古江	→その方向で考えている。
・フリーバス停にして欲しい。	三木浦、九鬼	→法的にも安全性の面で非常に難しい。
・野地町のバス停などは屋根がない。	三木浦	→スペースが確保できないと歩道部分に取り付けることは難しい。
・野地町のバス停で、前の店の店員から注意されることがある。	早田	→市のほうからも協力をお願いしている。
・尾鷲側の巡航船乗り場に停留場を設置できないか。	須賀利	→港内までは難しいがハローワーク前に設置を予定している。

○運行開始時期

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・いつ運行を開始するのか。	三木浦、三木里、古江、梶賀	→来年度に試験運行していきたい。 →三木里IC線の問題や全体のバス路線の見直しも併せて検討していることから、前市長の構想時より時期的に遅れている。
・南回り線を早く走らせてほしい。	古江、曾根	→その方向で努力する。

○住民周知

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・具体的にダイヤなどが決定すれば、改めて説明会をしてくれるのか。	大曾根、梶賀	→何らかの形で示す。
・今回の説明会に参加したくても中央公民館に来られないような交通弱者の人こそバスを必要としている。光ヶ丘などの地区でも懇談会を開催すべきではないか。	尾鷲地区	→説明会の地区開催要望などについて関係者に確認していく。
・各地区の説明会を開催するそうだが、高齢者にはなかなか理解しにくく、説明資料を配布してほしい。	老人クラブ連合会	→今回は時間的な都合もあり、概要を説明させてもらった。各地区では、時間の余裕もあるので、もう少し詳細に話もできる。また、固い言葉が多くならないように工夫する。
・具体的なダイヤを示してもらわなければ議論できない。	梶賀	→地区の意見を踏まえ、ダイヤなども検討していきたい。
・要するに公共交通を縮小するための説明会のように感じる。	老人クラブ連合会	→縮小するというのではなく、利用の少ないバスの再検討を行っている。バス空白地帯は、なるべく解消できるよう検討を進めている。
・意見を集約してから協議会を設立すべき。資料の最後に結論も書かれているのであれば、この説明会の意見が反映されると思えない	九鬼	→試験運行を3年間実施する。あくまでも、試験運行をやるということであって、今後このような意見交換を行い、3か年の試験運行期間中に反映させていく。

○その他

参加者意見	会場	市からの回答、見解
・三木里インターの道路状況から、バスを運行させるのは難しいのではないか。	古江	→三木里インターのバス運行は、多少不便ではあるが通行が可能である。
・賀田インターができた時はどうするのか。	賀田	→今後、考えていかななくてはいけない。しかしながら、バスを何便も増やすことはできない。
・バス停まで自転車で来た場合、駐輪場も必要ではないか。	賀田	→検討材料といたしたい。
・九鬼線を廃止するということは、早田の人を排除するということとなる。早田でアンケートをとったら九鬼線の廃止に100%反対のはず。	九鬼	→九鬼線は廃止になっても、ふれあいバス八鬼山線は残る。
・高校生の利用マナーが悪い。	九鬼	→席を譲る生徒もいると聞いているが確認する。
・金額的なことだけで判断されると輪内地域は不利。今は車を乗れる者の、5年後・10年後は乗れなくなって公共交通を利用しなくてはいけなくなる。	古江	→効率だけで考えることはしたくないが、よく利用されるダイヤ編成を考えたい。 →これから高齢化で公共交通が必要になる、そのために行政がどれだけ負担するかを十分考えていきたい。切り捨てというのではなく、継続できるよう、効率的な公共交通を確立したい。
・輪内方面ばかり優遇されて、須賀利は疎外されているように感じる。	須賀利	→そういうわけではなく、各地区にはそれぞれ課題がある。
・中学校の統廃合で尾鷲中学校に行きたいが、バス停の場所をもう少し考えてほしい。あと10分早くならないと授業に間に合わない。帰りも少し遅らせてほしい。学割についても考えて欲しい。	九鬼	→バス停は安全性のこともあるが、どさん子付近に考えたい。 →ダイヤに関しても検討したい。 →学割に関しても考えたい。
・三重交通の宣伝料を検討してみてもどうか。	向井	→検討材料にさせていただく。
・尾鷲へ行ったら、尾鷲駅から運行しているバスがあるとのPRも考えているのか。	大曾根	→そのような情報提供は当然行っていく。

参加者意見	会場	市からの回答、見解
<ul style="list-style-type: none"> ・巡航船も赤字だから、須賀利までのバスを検討してほしい。 ・マイクロバスでもいいから、須賀利直通のバスをお願いしたい。島勝線が廃止になるまで、須賀利地区へ直接乗り入れるバスはできない、というのでは困る。 	須賀利	<p>→島勝線といった営業路線もあり、競合の可能性はある。須賀利から島勝までを運行することなら今後の検討は可能。</p> <p>→単に須賀利～市街地の直通バスを運行しても運賃収入との兼ね合いがある。経由地である引本などからも乗ってもらわないと採算が取れない。紀北町とも協議し、決めていかなければならない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・時間によっては巡航船からバスへ乗り換えることが可能だが、もう少しバスとの接続を考慮してほしい。往復すると非常に金額がかかる。 	須賀利	<p>→バスのダイヤ編成によっては須賀利巡航船の運航時間を若干変更して対応することも可能になる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい八鬼山線などの料金体系を考慮すると、須賀利～尾鷲間は 1000 円にもならないはず。 	須賀利	<p>→距離に応じた料金設定を勘案し、公平な料金体系を考えていく。</p>

■実証実験バス路線 時刻表

[ふれあいバス] (紀伊松本→瀬木山→尾鷲駅→北浦→総合病院→光ヶ丘→総合病院→市役所前→尾鷲駅)

停留所名		時刻						
紀伊松本	本	7:25	8:45		11:25		14:05	16:55
椿園	前	7:28	8:48		11:28		14:08	16:58
大曾根浦	駅前	7:30	8:50		11:30		14:10	17:00
夢古道	おわせ					12:54		
熊野古道	センター	7:32	8:52		11:32	12:55	14:12	17:02
向井小	学校	7:32	8:52		11:32	12:55	14:12	17:02
向井	西	7:33	8:53		11:33	12:56	14:13	17:03
向井	西	7:33	8:53		11:33	12:56	14:13	17:03
二岡	松田	7:35	8:55		11:35	12:58	14:15	17:05
矢崎野	田	7:36	8:56		11:36	12:59	14:16	17:06
国主	浜市	7:37	8:57		11:37	13:00	14:17	17:07
主文	前	7:38	8:58		11:38	13:01	14:18	17:08
化	前	7:38	8:58		11:38	13:01	14:18	17:08
瀨木	山	7:39	8:59		11:39	13:02	14:19	17:09
八木	山	7:40	9:00		11:40	13:03	14:20	17:10
尾朝	港	7:40	9:00		11:40	13:03	14:20	17:10
尾朝	港	7:41	9:01		11:41		14:21	17:11
尾朝	港	7:42	9:02		11:42		14:22	17:12
尾朝	港	7:43	9:03		11:43		14:23	17:13
尾鷲	駅	7:45	9:05		11:45		14:25	17:15

尾鷲	駅	7:50	9:10	10:00				17:20
尾朝	港	7:52	9:12	10:02				17:22
尾朝	港	7:53	9:13	10:03				17:23
尾朝	港	7:54	9:14	10:04				17:24
尾朝	港	7:55	9:15	10:05		13:04		17:25
尾朝	港	7:56	9:16	10:06		13:05		17:26
尾朝	港	7:57	9:17	10:07		13:06		17:27
尾朝	港	7:58	9:18	10:08		13:07		17:28
尾朝	港	8:00	9:20	10:10		13:09		17:30
尾朝	港	8:02	9:22	10:12		13:11		17:32
尾朝	港	8:03	9:23	10:13		13:12		17:33
尾朝	港	8:04	9:24	10:14		13:13		17:34
尾朝	港	8:05	9:25	10:15		13:14		17:35
尾朝	港	8:07	9:27	10:17		13:16		17:37
尾朝	港	8:09	9:29	10:19		13:18		17:39
尾朝	港	8:11	9:31	10:21		13:20		17:41
尾朝	港	8:12	9:32	10:22		13:21		17:42
尾鷲	駅	8:14	9:34	10:24		13:23		17:44

尾鷲	駅			10:40	11:50		15:45	18:00
尾鷲	駅			10:42	11:52		15:47	18:02
尾朝	港			10:43	11:53		15:48	18:03
尾朝	港			10:45	11:55		15:50	18:05
尾朝	港			10:47	11:57		15:52	18:07
尾朝	港			10:48	11:58		15:53	18:08
尾朝	港			10:49	11:59		15:54	18:09
尾朝	港			10:50	12:00		15:55	18:10
尾朝	港			10:52	12:02		15:57	18:12
尾朝	港			10:54	12:04		15:59	18:14
尾朝	港			10:56	12:06		16:01	18:16
尾朝	港			10:57	12:07		16:02	18:17
尾朝	港			10:58	12:08		16:03	18:18
尾朝	港			10:59	12:09		16:04	18:19
尾朝	港				12:10			
尾朝	港				12:11			
尾朝	港				12:12			
尾鷲	駅				12:14			

尾鷲	駅	8:20			12:35	13:40		
尾朝	港	8:22			12:37	13:42		
尾朝	港	8:23			12:38	13:43		
尾朝	港	8:24			12:39	13:44		
尾朝	港	8:24		11:00	12:39	13:44	16:05	18:20
尾朝	港	8:25		11:01	12:40	13:45	16:06	18:21
尾朝	港	8:25		11:01	12:40	13:45	16:06	18:21
尾朝	港	8:26		11:02	12:41	13:46	16:07	18:22
尾朝	港	8:27		11:03	12:42	13:47	16:08	18:23
尾朝	港	8:28		11:04	12:43	13:48	16:09	18:24
尾朝	港	8:29		11:05	12:44	13:49	16:10	18:25
尾朝	港	8:30		11:06	12:45	13:50	16:11	18:26
尾朝	港	8:32		11:08	12:47	13:52	16:13	18:28
尾朝	港	8:32		11:08	12:47	13:52	16:13	18:28
尾朝	港	8:33		11:09	12:48	13:53	16:14	18:29
尾朝	港	8:33		11:09	12:48	13:53	16:14	18:29
尾朝	港				12:49			
尾朝	港	8:35		11:11		13:55	16:16	18:31
尾朝	港	8:37		11:13		13:57	16:18	18:33
紀伊松本	本	8:40		11:16		14:00	16:21	18:36

[ハラソ線]

停留所名			時刻			
梶賀↓賀田↓古江↓三木里↓尾鷲地区	梶	賀	7:10	9:10	13:40	16:48
	神	社前	7:11	9:11	13:41	16:49
	梶	賀口	7:11	9:11	13:41	16:49
	西	田ノ尻	7:16	9:16	13:46	16:54
	逢	神橋	7:17	9:17	13:47	16:55
	曾	根	7:18	9:18	13:48	16:56
	賀	田駅(着)	7:20	9:20	13:50	16:58
	賀	田駅(発)	7:20	9:20	14:00	17:05
	賀	田	7:21	9:21	14:01	17:06
	ふ	かつろ	7:23	9:23	14:03	17:08
	南	古江	7:25	9:25	14:05	17:10
	古	古江	7:26	9:26	14:06	17:11
	東	古江	7:27	9:27	14:07	17:12
	し	お学舎前	7:27	9:27	14:07	17:12
	新	開地	7:27	9:27	14:07	17:12
	八	十川橋	7:32	9:32	14:12	17:17
	山	子橋	7:33	9:33	14:13	17:18
	三	木里駅下	7:33	9:33	14:13	17:18
	三	木里駅(着)	7:34	9:34	14:14	17:19
	三	木里駅(発)	7:35	9:35	14:15	17:20
国	道矢浜	7:51	9:51	14:31	17:36	
尾	鷲市病院前	7:54	9:54	14:34	17:39	
ジ	ャスコ前	7:55	9:55	14:35	17:40	
野	地町	7:57	9:57	14:37	17:42	
栄	町	7:58	9:58	14:38	17:43	
朝	日町	7:59	9:59	14:39	17:44	
尾	鷲港	8:00	10:00	14:40	17:45	
ハ	ローク前	8:00	10:00	14:40	17:45	
瀬	木山	8:01	10:01	14:41	17:46	

停留所名			時刻			
尾鷲地区↓三木里↓古江↓賀田↓梶賀	瀬	木山	8:15	12:05	15:45	18:50
	ハ	ローク前	8:15	12:05	15:45	18:50
	尾	鷲港	8:16	12:06	15:46	18:51
	朝	日町	8:17	12:07	15:47	18:52
	栄	町	8:18	12:08	15:48	18:53
	野	地町	8:19	12:09	15:49	18:54
	ジ	ャスコ前	8:21	12:11	15:51	18:56
	尾	鷲市病院前	8:22	12:12	15:52	18:57
	国	道矢浜	8:24	12:14	15:54	18:59
	三	木里駅(着)	8:41	12:31	16:11	19:16
	三	木里駅(発)	8:42	12:32	16:12	19:17
	三	木里駅下	8:43	12:33	16:13	19:18
	山	子橋	8:43	12:33	16:13	19:18
	八	十川橋	8:44	12:34	16:14	19:19
	新	開地	8:49	12:39	16:19	19:24
	し	お学舎前	8:49	12:39	16:19	19:24
	東	古江	8:49	12:39	16:19	19:24
	古	古江	8:50	12:40	16:20	19:25
	南	古江	8:51	12:41	16:21	19:26
	ふ	かつろ	8:53	12:43	16:23	19:28
賀	田	8:55	12:45	16:25	19:30	
賀	田駅	8:56	12:46	16:26	19:31	
曾	根	8:58	12:48	16:28	19:33	
逢	神橋	8:59	12:49	16:29	19:34	
西	田ノ尻	9:00	12:50	16:30	19:35	
梶	賀口	9:05	12:55	16:35	19:40	
神	社前	9:05	12:55	16:35	19:40	
梶	賀	9:06	12:56	16:36	19:41	

■実証実験バス路線と既存公共交通の連絡状況

[ふれあいバス]

紀伊松本	7:25	8:45		11:25		14:05	16:55
熊野古道センター前	7:32	8:52		11:32	12:55	14:12	17:02
矢野浜	7:37	8:57		11:37	13:00	14:17	17:07
ハローワーク前	7:40	9:00		11:40	13:03	14:20	17:10
朝日町	7:42	9:02		11:42		14:22	17:12
尾鷲駅	7:45	9:05		11:45		14:25	17:15

連絡	バス路線 →JR	松阪方面 新宮方面		9:14 普				17:28 普
	JR → バス路線	松阪方面 新宮方面	7:32 普 7:37 普					17:16 普

左回り	尾鷲駅	7:50	9:10	10:00			17:20
	朝日町	7:53	9:13	10:03			17:23
	ニューポートホテル前	7:55	9:15	10:05		13:04	17:25
	ジャスコ前	7:58	9:18	10:08		13:07	17:28
	尾鷲総合病院	8:00	9:20	10:10		13:09	17:30
	光ヶ丘	8:05	9:25	10:15		13:14	17:35
	尾鷲総合病院	8:09	9:29	10:19		13:18	17:39
	尾鷲駅 口	8:12	9:32	10:22		13:21	17:42
	尾鷲駅	8:14	9:34	10:24		13:23	17:44

連絡	バス路線 →JR	松阪方面 新宮方面		10:00 特		13:32 特	18:15 特
	JR → バス路線	松阪方面 新宮方面			10:33 特		17:28 普

右回り	尾鷲駅			10:40	11:50		15:45	18:00
	尾鷲駅 口			10:42	11:52		15:47	18:02
	尾鷲総合病院			10:45	11:55		15:50	18:05
	光ヶ丘			10:50	12:00		15:55	18:10
	尾鷲総合病院			10:54	12:04		15:59	18:14
	ジャスコ前			10:56	12:06		16:01	18:16
	ニューポートホテル前			10:59	12:09		16:04	18:19
	朝日町				12:11			

連絡	バス路線 →JR	松阪方面 新宮方面			12:34 普 12:32 特		
	JR → バス路線	松阪方面 新宮方面			12:34 普 12:32 特 12:02 普	13:32 特	

尾鷲駅	8:20			12:35	13:40		
朝日町	8:23			12:38	13:43		
ハローワーク前	8:24		11:00	12:39	13:44	16:05	18:20
矢野浜	8:28		11:04	12:43	13:48	16:09	18:24
熊野古道センター前	8:33		11:09	12:48	13:53	16:14	18:29
紀伊松本	8:40		11:16		14:00	16:21	18:36

注) 停留所については、代表的なもののみを挙げています。詳細については別途掲載の「路線別バス時刻表」を参照ください。

注) 連絡する既存公共交通については、バス発着時間の前後 40 分のもを挙げています。

長距離バスとの連絡(尾鷲総合病院前)

連絡	長距離バス → バス路線	名古屋・松阪方面 尾鷲・熊野方面	8:07 特急バス	8:51 高速バス 9:25 特急バス	9:37 特急バス	11:51 高速バス	13:07 特急バス	15:17 特急バス	16:51 高速バス 17:36 特急バス
	バス路線 → 長距離バス	名古屋・松阪方面 尾鷲・熊野方面	8:07 特急バス	9:37 特急バス	11:07 特急バス		13:37 特急バス		18:17 特急バス 17:36 特急バス 18:19 高速バス 18:35 特急バス

[ふれあいバス八鬼山線]

(三木里→尾鷲地区)

三木里駅	JR →バス路線	松阪方面		8:55 普	14:03 普	17:09 普	20:17 普
		新宮方面		9:21 普			20:07 普

停留所	時刻				
三木里駅	7:00	9:30	14:05	17:10	20:18
名 柄	7:04	9:34	14:09	17:14	20:22
小 脇	7:06	9:36	14:11	17:16	20:24
三 木 浦	7:11	9:41	14:16	17:21	20:28
早 田	7:22	9:52	14:27	17:32	
九 鬼 駅	7:30	10:00	14:35	17:40	
	7:39	10:09	14:44	17:49	
尾鷲市病院前	7:57	10:27	15:02	18:07	
瀬 木 山	8:04	10:34	15:09	18:14	

九鬼駅	バス路線 →JR	松阪方面				
		新宮方面	7:49 普			

病院前	バス路線 →長距離バス	名古屋・松阪方面	8:07 特急バス 8:51 高速バス	11:07 特急バス	15:17 特急バス	18:17 特急バス
-----	----------------	----------	------------------------	------------	------------	------------

(尾鷲地区→三木里)

病院前	長距離バス →バス路線	尾鷲・熊野方面		11:59 高速バス 12:05 特急バス	14:56 特急バス 15:19 高速バス	18:19 高速バス 18:35 特急バス
-----	----------------	---------	--	--------------------------	--------------------------	--------------------------

九鬼駅	JR →バス路線	松阪方面		12:19 普	16:14 普	18:49 普
		新宮方面		12:19 普	15:53 普	18:49 普

停留所	時刻				
瀬 木 山		8:10	12:00	15:50	18:55
尾鷲市病院前		8:17	12:07	15:57	19:02
九 鬼 駅		8:34	12:24	16:14	19:19
		8:43	12:33	16:23	19:28
早 田		8:52	12:42	16:32	19:37
三 木 浦	6:45	9:04	12:54	16:44	19:49
小 脇	6:49	9:08	12:58	16:48	19:53
名 柄	6:51	9:10	13:00	16:50	19:55
三木里駅	6:55	9:14	13:04	16:54	19:59

三木里駅	バス路線 →JR	松阪方面	7:14 普		17:09 普	20:17 普
		新宮方面		9:21 普		20:07 普

[ハラソ線]

(梶賀→尾鷲地区)

賀田駅	JR →バス路線	松阪方面	7:09 普	8:50 普	13:59 普	17:03 普
		新宮方面				
	バス路線 →JR	松阪方面			13:59 普	17:03 普
		新宮方面	7:59 普	9:26 普		17:39 普

停留所	時刻			
梶 賀	7:10	9:10	13:40	16:48
曾 根	7:18	9:18	13:48	16:56
賀 田 駅 (着)	7:20	9:20	13:50	16:58
賀 田 駅 (発)	7:20	9:20	14:00	17:05
古 江	7:26	9:26	14:06	17:11
三木里駅	7:35	9:35	14:15	17:20
尾鷲市病院前	7:54	9:54	14:34	17:39
瀬 木 山	8:01	10:01	14:41	17:46

三木里駅	バス路線 →JR	松阪方面			
		新宮方面	7:54 普		17:34 普

病院前	バス路線 →長距離バス	名古屋・松阪方面	8:07 特急バス 8:51 高速バス		15:17 特急バス	18:17 特急バス
-----	----------------	----------	------------------------	--	------------	------------

(尾鷲地区→梶賀)

病院前	長距離バス →バス路線	尾鷲・熊野方面		11:59 高速バス 12:05 特急バス	14:56 特急バス 15:19 高速バス	18:19 高速バス 18:35 特急バス
-----	----------------	---------	--	--------------------------	--------------------------	--------------------------

三木里駅	JR →バス路線	松阪方面			16:09 普	18:43 普
		新宮方面		12:24 普	15:58 普	18:54 普

停留所	時刻			
瀬 木 山	8:15	12:05	15:45	18:50
尾鷲市病院前	8:22	12:12	15:52	18:57
三木里駅	8:42	12:32	16:12	19:17
古 江	8:50	12:40	16:20	19:25
賀 田 駅	8:56	12:46	16:26	19:31
曾 根	8:58	12:48	16:28	19:33
梶 賀	9:06	12:56	16:36	19:41

賀田駅	JR →バス路線	松阪方面	8:50 普	12:09 普	16:04 普	
		新宮方面		12:28 普	16:03 普	18:59 普
	バス路線 →JR	松阪方面			17:03 普	
		新宮方面	9:26 普			

■既存公共交通時刻表（発車時刻）

[JR紀勢本線]

駅名		時刻						
上り (名古屋方面)	列車名及び行先	亀山	南紀2号	多気	多気	南紀4号	多気	南紀6号
	賀田駅	5:08	↓	7:09	8:50	↓	12:09	↓
	三木里駅	5:13	↓	7:14	8:55	↓	12:14	↓
	九鬼駅	5:18	↓	7:19	9:00	↓	12:19	↓
	大曾根浦駅	5:25	↓	7:26	9:09	↓	12:27	↓
	尾鷲駅	5:30	7:08	7:32	9:14	10:00	12:34	13:32
	列車名及び行先	紀伊長島	亀山	多気	南紀8号	多気	紀伊長島	紀伊長島
	賀田駅	13:59	16:04	17:03	↓	18:38	20:12	22:01
	三木里駅	14:03	16:09	17:09	↓	18:43	20:17	22:06
	九鬼駅	14:08	16:14	17:14	↓	18:49	20:22	22:18
	大曾根浦駅	14:15	16:21	17:21	↓	18:57	20:29	22:28
尾鷲駅	14:20	16:28	17:28	18:15	19:04	20:35	22:33	

駅名		時刻						
下り (新宮方面)	列車名及び行先	新宮	新宮	新宮	南紀1号	新宮	南紀3号	南紀5号
	尾鷲駅	5:52	7:37	9:03	10:33	12:02	12:32	15:32
	大曾根浦駅	5:57	7:42	9:09	↓	12:07	↓	↓
	九鬼駅	6:05	7:49	9:16	↓	12:19	↓	↓
	三木里駅	6:10	7:54	9:21	↓	12:24	↓	↓
	賀田駅	6:15	7:59	9:26	↓	12:28	↓	↓
	列車名及び行先	新宮	新宮	新宮	新宮	新宮	南紀7号	熊野市
	尾鷲駅	15:41	17:16	18:37	19:49	21:18	22:08	22:23
	大曾根浦駅	15:46	17:21	18:42	19:54	21:23	↓	22:28
	九鬼駅	15:53	17:28	18:49	20:01	21:30	↓	22:35
	三木里駅	15:58	17:34	18:54	20:07	21:35	↓	22:40
賀田駅	16:03	17:39	18:59	20:12	21:40	↓	22:45	

[南紀特急バス]

停留所名		時刻								
上り (松阪方面)	賀田口	—	6:52	—	9:22	—	—	13:22	—	—
	せぎやまホール前	6:00	↓	8:00	↓	11:00	13:00	↓	15:10	18:10
	ツリハローワーク前	6:00	↓	8:00	↓	11:00	13:00	↓	15:10	18:10
	尾鷲港	6:01	↓	8:01	↓	11:01	13:01	↓	15:11	18:11
	朝日町	6:02	↓	8:02	↓	11:02	13:02	↓	15:12	18:12
	栄町	6:03	↓	8:03	↓	11:03	13:03	↓	15:13	18:13
	尾鷲駅口	6:04	↓	8:04	↓	11:04	13:04	↓	15:14	18:14
	尾鷲市役所前	6:05	↓	8:05	↓	11:05	13:05	↓	15:15	18:15
	尾鷲市病院前	6:07	7:07	8:07	9:37	11:07	13:07	13:37	15:17	18:17
	県総合庁舎前	6:09	7:09	8:09	9:39	11:09	13:09	13:39	15:19	18:19
	紀北町海山(相賀)	6:19	7:25	8:19	9:55	11:19	13:19	13:55	15:29	18:29
	紀伊長島	6:42	7:48	8:42	10:18	11:42	13:42	14:18	15:52	18:52
	松阪駅前	8:14	↓	10:07	↓	13:07	15:07	↓	17:17	20:17
	松阪中央病院	8:22	↓	10:15	↓	13:15	15:15	↓	17:25	—
			津行		津行		津行			

停留所名		時 刻								
下り (尾鷲方面)					津から		津から		津から	
	松阪中央病院	—	9:50	11:50	↓	14:20	↓	16:20	↓	18:20
	松阪駅前	7:25	10:05	12:05	↓	14:35	↓	16:35	↓	18:35
	紀伊長島	8:50	11:30	13:30	14:15	16:00	16:55	18:00	18:55	20:00
	紀北町海山(相賀)	9:13	11:53	13:53	14:38	16:23	17:18	18:23	19:18	20:23
	県総合庁舎前	9:23	12:03	14:03	14:54	16:33	17:34	18:33	19:34	20:33
	尾鷲市病院前	9:25	12:05	14:05	14:56	16:35	17:36	18:35	19:36	20:35
	尾鷲市役所前	9:27	12:07	14:07	↓	16:37	↓	18:37	↓	20:37
	尾鷲駅 口	9:28	12:08	14:08	↓	16:38	↓	18:38	↓	20:38
	栄 町	9:29	12:09	14:09	↓	16:39	↓	18:39	↓	20:39
	朝 日 町	9:30	12:10	14:10	↓	16:40	↓	18:40	↓	20:40
	尾 鷲 港	9:31	12:11	14:11	↓	16:41	↓	18:41	↓	20:41
	フーハローワーク前	9:31	12:11	14:11	↓	16:41	↓	18:41	↓	20:41
せぎやまホール前	9:32	12:12	14:12	↓	16:42	↓	18:42	↓	20:42	
賀 田 口	—	—	—	15:11	—	17:51	—	19:51	—	

[名古屋南紀高速バス]

停留所名		時 刻				
上り (名古屋方面)	勝浦温泉	—	—	—	—	14:59
	三交南紀(山崎)	5:00	6:00	8:00	11:00	16:00
	賀 田 口	5:36	6:36	8:36	11:36	16:36
	尾鷲市病院前	5:51	6:51	8:51	11:51	16:51
	三 交 海 山	5:59	6:59	8:59	11:59	16:59
	滝原宮前	7:02	8:02	10:02	13:02	18:02
	名古屋(名鉄バスセンター)	9:00	10:00	12:00	15:00	20:00

停留所名		時 刻				
下り (尾鷲熊野方面)	名古屋(名鉄バスセンター)	8:50	12:10	15:10	17:10	18:10
	滝原宮前	10:48	14:08	17:08	19:08	20:08
	三 交 海 山	11:51	15:11	18:11	20:11	21:11
	尾鷲市病院前	11:59	15:19	18:19	20:19	21:19
	賀 田 口	12:14	15:34	18:34	20:34	21:34
	三交南紀(山崎)	12:50	16:10	19:10	21:10	22:10
	勝浦温泉	13:51	—	—	—	—

[須賀利巡航船]

尾鷲	→	須賀利
8:00	→	8:20
12:30	→	12:50
15:50	→	16:10
17:00	→	17:20

須賀利	→	尾鷲
7:00	→	7:20
8:30	→	8:50
13:10	→	13:50
16:30	→	16:50

尾鷲市地域公共交通総合連携計画

平成 21 年 3 月

尾鷲市地域公共交通活性化協議会

尾鷲市市長公室

〒519-3696

三重県尾鷲市中央町 10 番 43 号

TEL 0597-23-8134 FAX 0597-22-2111

E-mail sechousei@city.owase.lg.jp

URL <http://www.city.owase.lg.jp/>